

## 研究成果の刊行に関する一覧表

### 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
須貝研司	分類	日本てんかん学 会（編）	てんかん白書 - てんかん医療・ 研究のアクション プラン	南江堂	東京	2016	26-28
藤原建樹、須貝研 司	てんかん学会ガイド ライン	50周年記念誌編 集委員会（編）	日本てんかん学 会の歴史	診断と治 療社	東京	2016	41-42
須貝研司	小児てんかん治療の 留意点	橋本信夫（監）、 清水宏明（編）	脳神経外科診療 プラクテス8脳 神経外科医が知 っておきたい薬 物治療の考え方 と実際	文光堂	東京	2016	30-34
須貝研司	重症児者におけるて んかん発作の把握・観 察、抗てんかん薬の選 択と使用法、重症児者 のけいれん重積症の 治療	北住映二ほか （編）	重症心身障害 児・者診療・看護 実践マニュアル	診断と治 療社	東京	2015	136-13 9、140- 145、14 6-149
須貝研司	当院におけるけいれ ん重積とホスフェニ トイン - 効果と問題 点	中里信和（編）	神経救急・脳神経 外科周術期にお けるてんかん発 作の管理 - ホス フェニトインに よる実践集	ライフサ イエンス	東京	2015	23-28
須貝研司	発達からみたてんか ん発作、脳性麻痺・重 症心身障害児に伴う てんかん、早期ミオク ロニー脳症、非進行性 疾患のミオクロー ン脳症	兼本浩祐、丸栄 一、小国弘量、池 田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	142-14 6、238- 239、36 2-364、3 94-396.

須貝研司	意識障害、ほか21論文	佐々木征行、須貝研司、稲垣真澄(編)	国立精神・神経医療研究センター小児神経科診断・治療マニュアル 改訂第3版	診断と治療社	東京	2015	2-8、ほか 164頁
須貝研司	薬物療法：難治てんかん	荒木信夫(総編集)、辻 貞俊(担当編集)	神経内科外来シリーズ4 てんかん外来	メジカルレビュー	東京	2016	68-80
須貝研司	早期ミオクロニー脳症		別冊日本臨床 No.31 神経症候群(第2版)その他の神経疾患を含めて	大阪市	2014	2014	130-135
須貝研司	遊走性焦点発作を伴う小児てんかん		別冊日本臨床 No.31 神経症候群(第2版)その他の神経疾患を含めて	大阪	2014	2014	395-399
Hirose S.	Mutant GABA A receptor subunits in genetic (idiopathic) epilepsy.		Progress in Brain Research.	Elsevier		2014	55-85
井上貴仁 廣瀬伸一	新生児マス・スクリーニングを契機に見された古典型ファブリー病の1家系	衛藤義勝	ファブリー病症例集	メディカルトリビューン	東京	2014	46-50
日暮憲道 井原由紀子 廣瀬伸一	遺伝子診断が臨床に役立つケースは	池田昭夫	症例から学ぶ：戦略的てんかん診断・治療	南山堂	東京	2014	221-223
廣瀬伸一	小児の先進医療	五十嵐隆	小児科研修ノート 第2版	診断と治療社	東京	2014	96-98
小国弘量	薬物治療：小児科期	日本てんかん学会	てんかん白書	南江堂	東京	2016	48-49
小国弘量	West症候群、免疫グロブリン、副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	359-362、534-535、533-534

伊藤康、小国弘量	グルコーストランス ポーター1 欠損症症 後群		神経症候群 (日本臨牀 第2版)-その他社 の神経疾患を含 めて-先天代謝 異常症 別冊新 領域別症候群シ リーズ No.28	日本臨牀	大阪	2014	823-82 6
伊藤康、小国弘量	グルコーストランス ポーター1(GLUT-1 ) 欠損症症候群.		神経症候群 VI (第2版)-その他社 他の神経疾患を 含めて-てんか ん症候群 別冊 新領域別症候群 シリーズ No.31	日本臨牀	大阪	2014	464-46 7
小国弘量	ミオクロニー(失立 )脱力発作てんかん		神経症候群 VI (第2版)-その他社 他の神経疾患を 含めて-てんか ん症候群 別冊 新領域別症候群 シリーズ No.31	日本臨牀	大阪	2014	122-12 5
柿田明美	稀少てんかんの病理	日本てんかん学 会	稀少てんかんの 診療指針	診断と治 療社	東京	印刷中	
柿田明美	てんかんの病理学. 海馬硬化症	兼本浩祐、丸栄 一、池田昭夫、 川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	23-28
柿田明美	てんかんの病理学. 海馬硬化	兼本浩祐、丸栄 一、小国弘量、池 田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	23-28
清水宏、 柿田明美	胚芽異型成性神経上 皮腫瘍. Dysembryoplastic neuroepithelial tumor	深山正久、猪狩 享、大橋健一、 金井弥栄、羽賀 博典	病理診断クイッ クリファレン ス. 病理と臨床	文光堂	東京	2015	332
柿田明美	てんかん原性の病理	日本てんかん学 会	てんかん専門医 ガイドブック	診断と治 療社	東京	2014	27-30

白石秀明	Lennox-Gastaut症候群	荒木信夫	神経内科外来シリーズ・てんかん外来	MEDICAL VIEW	東京	2016	PP. 176-181
白石秀明	小児の二次性頭痛の原因		小児内科・頭痛の診かたQ&A	東京医学社	東京	2016	PP. 1181-1183
白石秀明	入院患者のいれん		小児科診療 特集 ベテラン小児科医が伝授する入院管理・診療のコツ	診断と治療社	東京	2016	PP. 1195-1201
白石秀明	Lennox-Gastaut症候群	辻 貞俊	神経内科外来シリーズ・てんかん外来	MEDICAL VIEW	東京	2015	176-181
白石秀明	脳磁図 (MEG) てんかん焦点を中心に	小児脳機能研究会	愉しく学ぼう小児の臨床神経生理	診断と治療社	東京	2015	129-134
白石秀明	非定型ローランドてんかん	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	357-359
Hideaki Shiraishi	Childhood epilepsy	Shozo Tobimatsu and Ryusuke Kakigi	Clinical Application of Magnetoencephalography	Springer			In press
白石秀明	脳磁図 (MEG) てんかん焦点を中心に	小児脳機能研究会	愉しく学ぼう小児の臨床神経生理	診断と治療社	東京	2015	129-134
白石秀明			非専門医のための小児のてんかん学入門	中外医学社	東京	2015	
白石秀明	非定型ローランドてんかん	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	357-359
白石秀明他	Angelman 症候群	水澤英洋	日本臨床	日本臨床社	東京	2014	436-440
山本仁	てんかん	新島新一、山本仁、山内秀雄	こどもの神経疾患の診かた1版	医学書院	東京	2016	100-107
山本仁	海馬委縮と内側側頭葉てんかん	新島新一、山本仁、山内秀雄	こどもの神経疾患の診かた1版	医学書院	東京	2016	108
山本 仁他	良性家族性新生児けいれん、小頭症		神経症候群	日本臨床社	東京	2015	72-74, 295-298
山本 仁	周産期障害に伴うてんかん	兼本浩祐	臨床てんかん学1版	医学書院	東京	2015	208 - 211

山本 仁	新生児九いれん	福井次矢	今日の治療指針	医学書院	東京	2016	1366-1367
山本寿子、山本仁、宮本雄策	小頭症		別冊日本臨床、新領域別症候群シリーズ No.29、神経症候群第2版	日本臨床社	大阪	2014	295-298
山本仁、宮本雄策、橋本修二、山本寿子	良性家族性新生児けいれん		別冊日本臨床、新領域別症候群シリーズ No.31、神経症候群第2版	日本臨床社	大阪	2014	72-74
白水洋史、亀山茂樹	視床下部過誤腫によるてんかん	三國信啓、森田明夫、伊達 勲、菊田健一郎	新NS NOW No.7 脳波判読の基礎と手術への応用 - 脳波ギライを克服しよう!	メジカルビュー社	東京	2016	pp136-146
<u>Yuki toshi Takahashi et al.</u>	Autoimmune-mediated encephalitis with antibodies to NMDA-type GluRs: Early clinical diagnosis.	Yamanouchi H, et al.,	Acute Encephalopathy and Encephalitis in Infancy and Its Related Disorders.	Elsevier		2017	in press
Kiyoshi Egawa, <u>Yuki toshi Takahashi</u>	Epilepsy in Dentato-rubro-pallido-luysian atrophy (DRPLA).	Shorvon et al.,	The Causes of Epilepsy.	Cambridge University Press		2017	in press
<u>高橋幸利</u>	診断（免疫・その他の診断）	日本てんかん学会	てんかん白書～てんかん医療・研究のアクションプラン	南江堂	東京	2016年10/20	39-40
丸栄一、岡田元宏、兼子直、柿田明美、 <u>高橋幸利</u>	基礎研究とトランスレーショナル研究	日本てんかん学会	てんかん白書～てんかん医療・研究のアクションプラン	南江堂	東京	2016年10/20	157-162

高橋幸利	臨床研究(小児期)	日本てんかん学 会	てんかん白書～ てんかん医療・ 研究のアクション プラン	南江堂	東京	2016年 10/20	163-165
高橋幸利、 堀野朝子	Rasmussen脳炎(症候 群)		稀少てんかん診 療指標	診断と治 療社	東京	印刷中	
高橋幸利、 小池敬義	その他の内科的薬物 治療		稀少てんかん診 療指標	診断と治 療社	東京	印刷中	
高橋幸利、 大松泰生	免疫とてんかん		稀少てんかん診 療指標	診断と治 療社	東京	印刷中	
高橋幸利	免疫介在性てんかん /抗体介在性てんか ん(てんかんの自己 抗体を含む)	須貝研司	てんかん学用語 事典	診断と治 療社	東京	印刷中	
高橋幸利、 東本和紀	てんかん	山崎麻美、坂本博 昭	小児脳神経外科 学 (改訂2版)	金芳堂	京都	2015	801-819
高橋幸利他	2脳炎-1総論、2免疫 介在性脳炎(小児)、	兼本浩祐、丸栄 一、小国弘量、池 田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	179-18 1、181- 184
高橋幸利、 西田拓司、 山口解冬	自己免疫性脳炎	辻省次、 吉良潤一	アクチュアル 脳・神経疾患の臨 床、免疫性神経疾 患 病態と治療 のすべて	中山書店	東京	印刷中	
高橋幸利、 大星大観、 東本和紀、 渡辺陽和、 吉富晋作	小児の慢性進行性持 続性部分てんかん・ 非進行性持続性部分 てんかん： Rasmussen 症候群を 主体に。		別冊日本臨床、 新領域別症候群社 シリーズ No.31 、神経症候群第2 版	日本臨床 社	大阪	2014	41-46
小林勝弘	大田原症候群	兼本浩祐、丸栄 一、小国弘量、 池田昭夫、川合 謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	364-365

小林勝弘	広帯域脳波、双極子分析など	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	275-280
小林勝弘	CSWS症候群	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	354-355
Ikedo A	Subdural EEG in frontal lobe epilepsy. Invasive Studies of the Human Epileptic Brain		Principles and Practice of Invasive Brain Recordings and Stimulation in Epilepsy.	Oxford University Press	London	2016	In press
塚田剛史, 井上岳司, 池田昭夫	てんかん、神経疾患	日本臨床内科医学会編	内科診療実践マニュアル第2版	日本医学出版	東京	2016	538-547
藤井大樹、池田昭夫	失神、痙攣、症候編	日本臨床内科医学会編	内科診療実践マニュアル第2版	日本医学出版	東京	2016	26-29.
吉村元、池田昭夫	てんかん	猿田享男、北村総一郎総監修、水澤英洋神経分野編	JMEDJ治療法便覧2016 ~私の治療~	日本医事新報社	東京	2016	印刷中
池田昭夫、田中達也	国際関係、てんかん医療の世界的動向と、国際組織の中の日本てんかん学会	日本てんかん学会てんかん白書編集委員会編	てんかん白書	南江堂	東京	2016	119-121
池田昭夫	専門職（医師と医学生）	日本てんかん学会てんかん白書編集委員会編	てんかん白書	南江堂	東京	2016	印刷中
田中達也、池田昭夫	世界のてんかんの潮流	50周年記念誌編集委員会編	日本てんかん学会50周年記念誌	診断と治療社	東京	2016	33-34.
加藤元博、池田昭夫	生理的検査と画像の歴史	50周年記念誌編集委員会編	日本てんかん学会50周年記念誌	診断と治療社	東京	2016	43-44.
村井智彦、人見健文、池田昭夫	進行性ミオクローヌステんかんー成人	井上有史他編	稀少てんかんの診療指標	診断と治療社	東京	2016	印刷中
坂本光弘、松本理器、池田昭夫	自己免疫介在性脳炎・脳症	井上有史他編	稀少てんかんの診療指標	診断と治療社	東京	2016	印刷中

下竹昭寛, 池田昭夫	第1章 . 脳波 . 6. てんかん . a. 総論	飛松省三	ここが知りたい! 臨床神経生理	中外医学社	東京	2016	34-36.
井上岳司, 池田昭夫	第1章 . 脳波 . 14. 脳波レポート(作成・判読所見)	飛松省三	ここが知りたい! 臨床神経生理	中外医学社	東京	2016	75-78.
井上岳司, 池田昭夫	てんかん外来, 外来診察の基本的な流れ, 鑑別診断	辻貞俊	神経内科外来シリーズ4	メジカルビュー社	東京	2016	46-52.
人見健文, 寺田清人, 池田昭夫	第9章 . ミオクローヌス . 第1部 . 不随意運動	梶龍児	不随意運動の診断と治療 改訂第2版	診断と治療社	東京	2016	158-182.
小林勝哉, 人見健文, 松本理器, 池田昭夫	てんかんにおける Borderzone		Annual Review 神経 2016	中外医学社	東京	2016	260-270.
村井智彦, 井上岳司, 池田昭夫	第7章 てんかん1 包括的な治療指針		EBMに基づく脳神経疾患の基本治療指針 第4版	メジカルビュー社	東京	2016	370-384.
金星匡人, 大野行弘, 池田昭夫	分子標的治療, てんかんを中心に			中山書店	東京	2016	印刷中
人見健文, 池田昭夫	Benign adult familial myoclonus epilepsy (BAFME): 良性成人型家族性ミオクローヌステんかん	日本てんかん学会	てんかん用語辞典	日本てんかん学会	東京	2016	印刷中
池田昭夫	中山人間科学振興財団25周年記念に寄せて			中山人間科学振興財団	東京	2016	150-151.
池田昭夫	てんかんフロンティア, 未来へのnew trend	鶴紀子, 田中達也, 池田昭夫		新興医学	東京	2017	印刷中
池田昭夫		池田昭夫 主編 集: 松本理器, 人見健文 副編集	デジタル脳波記録・判読の手引き	診断と治療社	東京	2015	



池田昭夫他	局在論からみたてんかん発作、多様な焦点を示す家族性焦点性てんかん、進行性ミオクローヌステんかん、側頭葉てんかん、前頭葉てんかん、後頭葉てんかん、ジャクソン発作関連てんかん、頭頂葉てんかん、聴覚症状を伴う常染色体優性部分てんかん	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	
池田昭夫他	けいれん重積状態：成人例、非けいれん性てんかん重積状態、非けいれん性てんかん重積の診断・治療	中里信和 総監修：池田昭夫ら	神経救急・脳神経外科周術期におけるてんかん発作の管理 ホスフェニトインによる実践集	ライフ・サイエンス	東京	2015	
Ikedo A et al	Subdural EEG in frontal lobe epilepsy, Cortico-cortical evoked potential mapping	Lhatoo S, Kahane P, Lüders H	Invasive Studies of the Human Epileptic Brain: Principles and Practice of Invasive Brain Recordings and Stimulation in Epilepsy	Oxford University Press	London	in press	
人見健文,池田昭夫	本態性振戦	小林祥泰,水澤英洋,山口修平	神経疾患最新の治療 2015-2017	南江堂	東京	2015	171-173
金澤恭子,池田昭夫	DC 電位		Annual Review of Neuroscience 2015	中外医学社	東京	2015	287-294
井上岳司,松本理器,池田昭夫	てんかん(てんかん重積の治療を含む)	鈴木則宏	神経内科研修ノート	診断と治療社	東京	2015	544-551
池田昭夫	てんかん 神経疾患		内科処方実践マニュアル,改訂第2版	日本医学出版	東京	2015	370-377
池田昭夫	脳波の基本原理解、脳波で分かる脳機能	橋本信夫監修,三國信啓・深谷親編集	脳神経外科診療プラクティス6.脳神経外科医のための脳機能と局在診断	文光堂	東京	2015	
池田昭夫	総編集	池田昭夫	症例から学ぶ戦術的てんかん診断・治療	南山堂	東京	2014	
池田昭夫	副編集	亀山茂樹,馬場啓治,池田昭夫	日本てんかん学会：てんかん専門医ガイドブック	診断と治療社	東京	2014	
宇佐美清英,松本理器,池田昭夫	睡眠と前頭葉てんかん	千葉茂	睡眠とてんかん	ライフ・サイエンス	東京	2014	

小林勝哉、池田昭夫	てんかんの診断と治療	門脇孝、小室一成、宮地良樹	診療ガイドライン up to date 2013-2014	メディカルレビュー社	東京	2014	477-89
池田昭夫	私はこう治療している		今日の治療指針 2014年版	医学書院	東京	2014	879-82
井上岳司、小林勝哉、下竹明寛、池田昭夫	50章 てんかん発作とてんかん(パート VII 無意識下および意識下の神経情報処理)		カンデル神経学 (日本語翻訳版)	メディカル・サイエンス・インターナショナル	東京	2014	
奥村章久	新生児発作	山口徹、北原光男監修、福井次矢、高木誠、小室一成	今日の治療指針 第56版	医学書院	東京	2014	1215-1216
奥村章久、山本仁	てんかんの診断 新生児	日本てんかん学会	てんかん専門医ガイドブック	診断と治療社	東京	2014	38-40
奥村章久	良性家族性・非家族性新生児てんかん	日本てんかん学会	てんかん専門医ガイドブック	診断と治療社	東京	2014	214-215
奥村章久	症候性新生児発作	日本てんかん学会	てんかん専門医ガイドブック	診断と治療社	東京	2014	216-217
奥村章久	新生児発作	新生児医療連絡会	NICU マニュアル 第5版	金原出版社	東京	2014	85-89
奥村章久	フロッピーインファント	新生児医療連絡会	NICU マニュアル 第5版	金原出版社	東京	2014	89-93
奥村章久	色素失調症 (Bloch-Sulzberger 症候群)	水澤英洋	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ29 神経症候群 第2版 IV	日本臨床新社	東京	2014	777-780
奥村章久	表皮母斑症候群	水澤英洋	別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ29 神経症候群 第2版 IV	日本臨床新社	東京	2014	808-811
奥村章久	けいれん重積の治療ガイドライン	小児内科編集部	小児内科46巻9号	東京医学社	東京	2014	1248-1251

奥村彰久	良性乳児部分てんかん	五十嵐隆、岡明	小児科臨床ピクシス 3 小児てんかんの最新医療 改訂第2版	中山書店	東京	2014	142-145
奥村彰久	解熱薬は熱性けいれんを誘発するので使用しない？	小児内科編集部	小児内科 46 巻 11号	東京医学社	東京	2014	1696-1698
奥村彰久	良性乳児てんかん	水澤英洋	別冊 日本臨床新領域別症候群シリーズ31 神経症候群 第2版 VI	日本臨床社	東京	2014	37-40
川合謙介	脱力発作	辻貞俊	神経内科外来シリーズ4 . てんかん外来	メジカルビュー社	東京	2016	186-191
川合謙介	てんかん手術の合併症	寶金清博、森田明夫	脳神経外科 M&Mカンファランス	メジカルビュー社	東京	2016	431-435
川合謙介	緩和的治療の対象となるてんかん	三國信啓、森田明夫、伊達勲、菊田健一郎	新NS NOW No.7. 脳波判読の基礎と手術への応用	メジカルビュー社	東京	2016	148-159
川合謙介	てんかんの外科的治療の適応と治療成績	田村晃、松谷雅生、清水輝夫	EBMに基づく脳神経疾患の基本的治療指針	メジカルビュー社	東京	2016	385-389
浜野晋一郎	てんかんの医療，予防 小児期．編集，	日本てんかん学会：白書編集委員会	てんかん白書	南江堂	東京	2016	43-45
浜野晋一郎	Guillain-Barre症候群と類縁疾患．編集	新島新一，山本仁，山内秀雄	こどもの神経疾患の診かた	医学書院	東京	2016	202-205
浜野晋一郎	てんかん(一般的治療方針)	水口雅，市橋光，崎山弘	今日の小児治療指針	医学書院	東京	2015	662-66
浜野晋一郎	HHE 症候群(片側痙攣片麻痺てんかん症候群)		別冊 日本臨床新領域別症候群シリーズ 31 神経症候群(第2版)	日本臨床社	大阪	2014	426-429

浜野晋一郎	West 症候群		別冊 日本臨床 新領域別症候群 シリーズ 31 神経 症候群(第2版)	日本臨床 社	大阪	2014	111-11 5
浜野晋一郎	神経セロイドリポフ スチン症 (Betten 病)		別冊 日本臨床 新領域別症候群 シリーズ 28 神経 症候群(第2版)	日本臨床 社	大阪	2014	808-81 1
浜野晋一郎	West 症候群	日本てんかん学 会	てんかん専門医 ガイドブック	診断と治 療社	東京	2014	208-21 0
加藤光広	脳形成異常	櫻井晃洋	遺伝カウンセリ ングマニュアル 改訂第3版	南江堂	東京	2016	96-97
加藤光広	滑脳症, 異所性灰白 質		小児疾患診療の ための病態生理 3改訂第5版	東京医学 社	東京	2016	242-246
加藤光広	Aicardi症候群、小脳低 形成を伴う滑脳症、脳 室周囲結節状異所性 灰白質、皮質下帯状異 所性灰白質、Miller-D ieker症候群	兼本浩祐、丸栄 一、小国弘量、池 田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	438-43 9、442- 443、44 1-442、4 40-441、 439-440
北澤悠, 柿坂庸介, 神一敬, 中里信和	てんかん重積状態成 人例に対するホスフ エニトインの使い方 ~優れた安全性をも つ新たな第二選択薬 ~	中里信和(総監 修)	神経救急・脳神経 外科周術期にお けるてんかん発 作の管理 .ホスフ エニトインによ る実践集	ライフ・ サイエン ス	東京	2015	45-48
菅野秀宣	部分てんかん脳波の 読み方: 脳波判読の 基礎と手術への応用 脳波ギライを克服し よう	三國 伸啓	新NS now No7	medical view	東京	2016	32-41

菅野秀宣	MRIで病巣を確認できない焦点性てんかん	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	568-69
菅野秀宣	Sturge-Weber 症候群		別冊日本臨床、新領域別症候群シリーズ No.29、神経症候群第2版	日本臨床社	大阪	2014	762-765
林雅晴	医療と福祉をめぐる制度	日本てんかん学会編集	てんかん白書	南江堂	東京	2016	109-111
林雅晴	神経線維腫症、結節性硬化症	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	449-450、448-449
林雅晴.	XIV てんかん症候群 . 結節性硬化症.		別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ No.31 神経症候群(第2版)IV	日本臨床社	大阪	2014	157-161
松石豊次郎、弓削康太郎、七種朋子、山下裕史朗	Rett症候群とてんかん		新領域別症候群シリーズ No.31 神経症候群(第2版)V	日本臨床	東京	2014	2043 - 2053
松石豊次郎	小児神経内科領域 1. 知的障害	山崎麻美、坂本博昭偏	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	959 - 960
松石豊次郎	小児神経内科領域 2. 自閉症スペクトラム症(障害)	山崎麻美、坂本博昭偏	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	960 - 967
松石豊次郎	小児神経内科領域 3. 注意力欠如/多動症(障害)	山崎麻美、坂本博昭偏	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	967 - 969
松石豊次郎	小児神経内科領域 4. 発達性協調運動障害	山崎麻美、坂本博昭偏	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	969
松石豊次郎	1 レット症候群の概要 1-1 レット症候群の歴史	青天目 信、伊藤雅之編	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	9 - 13

松石豊次郎	16. 思春期・第二次性徴、内分泌	青天目 信、伊藤雅之編	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	189 - 193
松石豊次郎	小児神経内科領域、1 知的障害	山崎麻美、坂本博昭編	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	959 - 960
松石豊次郎	小児神経内科領域、2 自閉症スペクトラム症（障害）	山崎麻美、坂本博昭編	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	960 - 967
松石豊次郎	小児神経内科領域、3 注意力欠如/多動症（障害）	山崎麻美、坂本博昭編	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	967 - 969
松石豊次郎	小児神経内科領域、4 発達性協調運動障害	山崎麻美、坂本博昭編	小児脳神経外科学	金芳堂	東京	2015	969
松石豊次郎	1 レット症候群の概要 1-1 レット症候群の歴史	青天目 信、伊藤雅之編	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	9 - 13
松石豊次郎	16. 思春期・第二次性徴、内分泌	青天目 信、伊藤雅之編	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	189 - 193
松石豊次郎	C)PCD（一次性全身性 カルニチン欠損症）	杉江秀夫	代謝性ミオパチー	診断と治療社	東京	2014	101-104
青天目信	錐体外路症候(錐体外路障害)	遠藤文夫、井田博幸、山口清次、高柳正樹、深尾敏幸	引いて調べる先天代謝異常	診断と治療社	東京	2014	74-75
青天目信	錐体路症候(錐体路障害)	遠藤文夫、井田博幸、山口清次、高柳正樹、深尾敏幸	引いて調べる先天代謝異常	診断と治療社	東京	2014	75-76
青天目信	統合失調様症状	遠藤文夫、井田博幸、山口清次、高柳正樹、深尾敏幸	引いて調べる先天代謝異常	診断と治療社	東京	2014	80-81
青天目信	発達退行	遠藤文夫、井田博幸、山口清次、高柳正樹、深尾敏幸	引いて調べる先天代謝異常	診断と治療社	東京	2014	85
青天目信		青天目信、伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	
青天目信	レット症候群の診断基準	青天目信、伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	15-24
青天目信	手の合目的運動の消失	青天目信、伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	57-63

青天目信	手の常同運動	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	65-73
青天目信	言語コミュニケーションの消失	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	75-85
青天目信	歩行障害	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	87-93
青天目信	てんかん	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	107-119
青天目信	筋緊張異常、不随意運動	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	129-136
青天目信	痛覚鈍麻と自傷行為	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	145-156
青天目信	社会福祉資源	青天目信,伊藤雅之	レット症候群診療ガイドブック	大阪大学出版会	大阪	2015	229-240
青天目信	皮質形成異常	兼本浩祐,丸栄一,小国弘量,池田昭夫,川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	200-203
永井利三郎		鎌塚優子,柘植雅義,永井利三郎,古川恵美	養護教諭のための発達障害児の学校生活を支える教育・保健マニュアル	診断と治療社	東京	2015	
永井利三郎		永井利三郎,田邊卓也,宮崎千明	基礎疾患をもつ小児に対する予防接種ガイドブック	診断と治療社	東京	2015	
永井利三郎他	器質的・構造的異常、先天奇形、『総論』、『皮質形成異常』、『神経皮膚症候群』	兼本浩祐,丸栄一,小国弘量,池田昭夫,川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	195-199, 200-203, 203+205
永井利三郎	学校でみられる内科的疾患・異常：観察と対応のポイント		てんかんやその類似疾患の見方と対応のポイント	東山書房	大阪	2014	44-46
永井利三郎	小児欠神てんかん	日本てんかん学会	てんかん専門医ガイドブック	診断と治療社	東京	2014	

永井利三郎		鎌塚優子、柘植雅義、永井利三郎、古川恵美	養護教諭のための発達障害児の学校生活を支える教育・保健マニュアル	診断と治療社	東京	2014	
笹征史、井上有史	日本の抗てんかんの歴史	日本てんかん学会50周年記念誌編集委員会	日本てんかん学会の歴史	診断と治療社	東京	2016	50-52
大槻泰介、井上有史	てんかんの包括医療の展開	日本てんかん学会50周年記念誌編集委員会	日本てんかん学会の歴史	診断と治療社	東京	2016	38-40
井上有史	てんかんケア（リハビリテーション、包括医療）	日本てんかん学会	てんかん白書～てんかん医療・研究のアクションプラン	南江堂	東京	2016	64-66
廣澤太輔、井上有史	てんかん史		病気とくすり2017	南山堂	東京	2017	94-100
		厚労省研究班「稀少難治てんかんのレジストリ構築による総合的研究」班	てんかんの指定難病ガイド	日興美術	静岡	2017	
		日本てんかん学会・厚労省研究班「稀少難治てんかんのレジストリ構築による総合的研究」班	稀少てんかんの診療指標	診断と治療社	東京	2017	
井上有史他	てんかん分類の歴史、てんかん発作、てんかん症候群、てんかん大分類、環状20番染色体、てんかんネットワーク	兼本浩祐、丸栄一、小国弘量、池田昭夫、川合謙介	臨床てんかん学	医学書院	東京	2015	9-14、132-7、396-7、630-2
表芳夫、井上有史	予後、治療成績	荒木信夫、辻貞俊編集	神経内科外来シリーズ4：てんかん外来	Medical View 社	東京	2016	98-105



小出泰道		井上有史	”てんかんが苦 手”な医師のた めの問診・治療 ガイドブック	医薬ジャーナル	大阪	2014	
松平敬史、井上有史	診断、検査	池田昭夫	戦略的てんかん 診断・治療	南山堂	東京	2014	10-22
臼井桂子、寺田清人、臼井直敬、井上有史	失神とてんかんの鑑別は	池田昭夫	戦略的てんかん 診断・治療	南山堂	東京	2014	48-55
寺田清人、臼井直敬、井上有史	脳波と病歴のどちらが重要か	池田昭夫	戦略的てんかん 診断・治療	南山堂	東京	2014	68-76
井上有史他		井上有史監訳	てんかん症候群 ：乳幼児・小児 ・青年期のてん かん学第5版	中山書店	東京	2014	
臼井桂子、井上有史	特異な発作誘発様態をもつてんかん		神経症候群（第2版）VI, XIV てんかん症候群 、別冊日本臨床 新領域別症候群 シリーズNo.3	日本臨床社	大阪	2014	47-51
榎田祐美、井上有史	てんかんの疫学史		神経症候群（第2版）VI, XIV てんかん症候群 、別冊日本臨床 新領域別症候群 シリーズNo.3	日本臨床社	大阪	2014	13-17
中神由香子、井上有史	特異な発作誘発様態をもつてんかん		神経症候群（第2版）VI, XIV てんかん症候群 、別冊日本臨床 新領域別症候群 シリーズNo.3	日本臨床社	大阪	2014	106-110

池田浩子、井上有史	徐波睡眠時に持続性棘徐波を示すてんかん		神経症候群（第2版）VI, XIV てんかん症候群、別冊日本臨床新領域別症候群シリーズNo.3	日本臨床社	大阪	2014	252-255
荒木保清、池田仁、井上有史	環状 20 番染色体てんかん症候群		神経症候群（第2版）VI, XIV てんかん症候群、別冊日本臨床新領域別症候群シリーズNo.3	日本臨床社	大阪	2014	445-449
井上有史	てんかんのケア他3編の執筆	日本てんかん学会	てんかん専門医ガイドブック	診断と治療社	東京	2014	

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Saitsu H, Watanabe M, Akita T, Ohba C, Sugai K, Ong WP, Shiraishi H, Yuasa S, Matsumoto H, Beng KT, Saitoh S, Miyatake S, Nakashima M, Miyake N, Kato M, Fukuda A, Matsumoto N.	Impaired neuronal KCC2 function by biallelic SLC12A5 mutations in migrating focal seizures and severe developmental delay.	Sci Rep	20;6	30072. doi:10.1038/srep30072	2016
Otsuki T, Kim HD, Luan G, Inoue Y, Baba H, Oguni H, Hong SC, Kameyama S, Kobayashi K, Hirose S, Yamamoto H, Hamano S, Sugai K; FACE Study Group.	Surgical versus medical treatment for children with epileptic encephalopathy in infancy and early childhood: Results of an international multicenter cohort study in Far-East Asia (the FACE study)	Brain Dev	38;5	449-460	2016
Natsume J, Hamano SI, Iyoda K, Kanemura H, Kubota M, Mimaki M, Niijima S, Tanabe T, Yoshinaga H, Kojimahara N, Komaki H, Sugai K, Fukuda T, Maegaki Y, Sugie H.	New guidelines for management of febrile seizures in Japan.	Brain Dev	39;1	2-9	2016
元木崇裕, 中川栄二, 小一原玲子, 高橋幸利, 竹下絵里, 石山昭彦, 齋藤貴志, 小牧宏文, 須貝研司, 佐々木征行	免疫グロブリン治療が奏効したてんかん性脳症例	脳と発達	48;4	277-281	2016
古島わかな, 中川栄二, 小牧宏文, 須貝研司, 佐々木征行	急性肺炎によりLance-Adams症候群類似症状を呈したダウン症候群	日本重症心身障害学会誌	41;1	125-130	2016
高橋孝治, 中川栄二, 竹下絵里, 本橋裕子, 石山昭彦, 齋藤貴志, 小牧宏文, 須貝研司, 北 洋輔, 高橋章夫, 大槻泰介, 佐々木征行	片側巨脳症における半球離断術語の非罹患側の脳波経過と発達	てんかん研究	34;3	619-627	2017
Goto M, Saito Y, Honda R, Saito T, Sugai K, Matsuda Y, Miyatake C, Takeshita E, Ishiyama A, Komaki H, Nakagawa E, Sasaki M, Uto C, Kikuchi K, Motoki T, Saitoh S.	Episodic tremors representing cortical myoclonus are characteristic in Angelman syndrome due to UBE3A mutations	Brain Dev	37;2	216-222	2015

Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Maruyama S, Honda R, Saito Y, Itoh M, Kakita A, Sugai K, Otsuki T, Kato M, Natsume J, Watanabe K	Two siblings with cortical dysplasia: Clinico-electroencephalographic features.	Pediatr Int	57;3	472-475	2015
Kimura T, Kitaura H, Masuda H, Kameyama S, Saito Y, Sugai K, Otsuki T, Nakazawa A, Morota N, Yamamoto T, Iida K, Nakagawa M, Mizuno T, Takahashi H, Kakita A.	Characteristic expression of p57/Kip2 in balloon cells in focal cortical dysplasia	Neuropathology	35;5	401-409	2015
Honda R, Saito Y, Okumura A, Abe S, Saito T, Nakagawa E, Sugai K, Sasaki M.	Characterization of ictal slow waves in epileptic spasms.	Epileptic Disorders	17;4	425-435	2015
Otsuki T, Kim HD, Luan G, Inoue Y, Baba H, Oguni H, Hong SC, Kameyama S, Kobayashi K, Hirose S, Yamamoto H, Hamano SI, Sugai K; FACE study group.	Surgical versus medical treatment for children with epileptic encephalopathy in infancy and early childhood: Results of an international multicenter cohort study in Far-East Asia (the FACE study)	Brain Dev		doi: 10.1016/j.braindev.2015.11.004	2016
Ono Y, Saito Y, Maegaki Y, Tohyama J, Montassir H, Fujii S, Sugai K, Ohno K.	Three cases of right frontal megalencephaly: Clinical characteristics and long-term outcome.	Brain Dev	38;3	302-309	2016
小林 瑛美子, 中川 栄二, 宮武 千晴, 竹下 絵里, 石山 昭彦, 齋藤 貴志, 小牧 宏文, 須貝 研司, 佐々木 征行	日本脳炎ワクチン接種後てんかん発作が急性増悪した一例	てんかん研究	33;1	76-82	2015
須貝研司	作用機序から考える薬物療法 - てんかん	小児科	56;3	227-233	2015
須貝研司	てんかんの管理 - 抗てんかん薬	小児内科	47;11	1940-1945	2015
小国弘量	ケトン食によるてんかんの治療(総説)	小児科	57:	1033-1038	2016
小国弘量	小児の薬物治療	クリニシアン	63	605-610	2016
小国弘量	小児難治性てんかんにおける成人期移行の問題	小児科臨床	69	729-733	2016

吉永 治美, 小国 弘量	小児神経疾患における活性型ビタミンB6の意義	脳と発達	48	114-116	2016
Ito Y, Takahashi S, Kagitani-Shimono K, Natsume J, Yanagihara K, Fujii T, Oguni H.	Nationwide survey of glucose transporter-1 deficiency syndrome (GLUT-1DS) in Japan	Brain Dev	37	7780-9	2015
Hirano Y, Oguni H, Shiota M, Nishikawa A, Osawa M	Ketogenic diet therapy can improve ACTH-resistant West syndrome in Japan	Brain Dev	37	18-22	2015
Ito Y, Oguni H, Hirano Y, Osawa M	Study of epileptic drop attacks in symptomatic epilepsy of early childhood – Differences from those in myoclonic-astatic epilepsy	Brain Dev	37	49– 58	2015
Fukuyama T, Takahashi Y, Kubota Y, Mogami Y, Imai K, Kondo Y, Sakuma H, Tominaga K, Oguni H, Nishimura S	Semi-quantitative analyses of antibodies to N-methyl-d-aspartate type glutamate receptor subunits (GluN2B & GluN1) in the clinical course of Rasmussen syndrome	Epilepsy Res	2015	doi: 10.1016/j.epilepsyres.2015.03.004	2015
平野 嘉子. 小國 弘量. 永田 智.	West 症候群に対するケトン食療法の有効性について	東京女子医科大学雑誌	8	5131-137	2015
小國弘量	点頭てんかんをどのように治療して発達退行からこどもを守るか	東京女子医科大学雑誌	8	563-69	2015
小國弘量	Ethosuximide	精神科治療学	30	1085-920	2015
西川愛子, 小国弘量	けいれんがとまらない	小児科	5	6465-470	2015
小国弘量	小児てんかんの特徴と治療	最新医学	70	62-67	2015
Hirano Y, Oguni H, Shiota M, Nishikawa A, Osawa M.	Ketogenic diet therapy can improve ACTH-resistant West syndrome in Japan.	Brain Dev		in press	2014
Ito Y, Oguni H, Hirano Y, Osawa M.	Study of epileptic drop attacks in symptomatic epilepsy of early childhood - Differences from those in myoclonic-astatic epilepsy.	Brain Dev		in press	2014

Ito Y, Takahashi S, Kagitani-Shimono K, Natsume J, Yanagihara K, Fujii T, et al	Nationwide survey of glucose transporter-1 deficiency syndrome (GLUT-1DS) in Japan	Brain Dev		in press	2014
伊藤進、小国弘量	小児てんかんの治療	日本臨牀	72(5)	845-52	2014
伊藤進、小国弘量	てんかんの薬物治療	小児科	55(12)	1851-57	2014
Takaori T, Kumakura A, Ishii A, Hirose S, Hata D.	Two mild cases of Dravet syndrome with truncating mutation of SCN1A.	Brain Dev.	39(1)	72-4	2017
Hanaya R, Niantiaro FH, Kashida Y, Hosoyama H, Maruyama S, Otsubo T, Tanaka K, Ishii A, Hirose S, Arita K.	Vagus nerve stimulation for genetic epilepsy with febrile seizures plus (GEFS+) accompanying complex partial seizures.	Epilepsy & Behavior Case Reports.	7	16-9	
Ishii A, Kang JQ, Schornak CC, Hernandez CC, Shen W, Watkins JC, Macdonald RL, Hirose S.	A de novo missense mutation of GABRB2 causes early myoclonic encephalopathy.	J Med Genet.	54(3)	202-11	2017
Shi XY, Tomonoh Y, Wang WZ, Ishii A, Higurashi N, Kurahashi H, Kaneko S, Hirose S,	Efficacy of antiepileptic drugs for the treatment of Dravet syndrome with different genotypes.	Epilepsy Genetic Study Group J. Brain Dev.	38(1)	140-6	2016
Meisler MH, Helman G, Hammer MF, Fureman BE, Gaillard WD, Goldin AL, Hirose S, Ishii A, et al.	SCN8A encephalopathy: Research progress and prospects.	Epilepsia.	57(7)	1027-35	2016
Shi XY, Tomonoh Y, Wang WZ, Ishii A, Higurashi N, Kurahashi H, Kaneko S, Hirose S, Epilepsy Genetic Study Group J	Efficacy of antiepileptic drugs for the treatment of Dravet syndrome with different genotypes	Brain Dev	38(1)	140-6	2016
Tada H, Takanashi J, Okuno H, Kubota M, Yamagata T, Kawano G, Shiihara T, Hamano S, Hirose S, Hayashi T, Osaka H, Mizuguchi M	Predictive score for early diagnosis of acute encephalopathy with biphasic seizures and late reduced diffusion (AESD)	J Neurol Sci	358(1-2)	62-5	2015
Shi XY, Yang XF, Tomonoh Y, Hu LY, Ju J, Hirose S, Zou LP	Development of a mouse model of infantile spasms induced by N-methyl-d-aspartate	Epilepsy Res	118	29-33	2015

Saitoh M, Shinohara M, Ishii A, Ihara Y, Hirose S, Shiomi M, Kawawaki H, Kubota M, Yamagata T, Miyamoto A, Yamanaka G, Amemiya K, Kikuchi K, Kamei A, Akasaka M, Anzai Y, Mizuguchi M	Clinical and genetic features of acute encephalopathy in children taking theophylline	Brain Dev	37	463-70	2015
Saitoh M, Ishii A, Ihara Y, Hoshino A, Terashima H, Kubota M, Kikuchi K, Yamanaka G, Amemiya K, Hirose S, Mizuguchi M	Missense mutations in sodium channel SCN1A and SCN2A predispose children to encephalopathy with severe febrile seizures	Epilepsy Res	117	1-6	2015
Kouga T, Shimbo H, Iai M, Yamashita S, Ishii A, Ihara Y, Hirose S, Yamakawa K, Osaka H	Effect of CYP2C19 polymorphisms on stiripentol administration in Japanese cases of Dravet syndrome	Brain Dev	37	243-9	2015
Kano S, Yuan M, Cardarelli RA, Maegawa G, Higurashi N, Gaval-Cruz M, Wilson AM, Tristan C, Kondo MA, Chen Y, Koga M, Obie C, Ishizuka K, Seshadri S, Srivastava R, Kato TA, Horiuchi Y, Sedlak TW, Lee Y, Rapoport JL, Hirose S, Okano H, Valle D, O'Donnell P, Sawa A, Kai M	Clinical utility of neuronal cells directly converted from fibroblasts of patients for neuropsychiatric disorders: studies of lysosomal storage diseases and channelopathy	Curr Mol Med	15	138-45	2015
Ishii A, Hirose S	Ring Chromosome 20 Syndrome and Epilepsy	J Pediatr Epilepsy	4	47-52	2015
Higurashi N, Takahashi Y, Kashimada A, Sugawara Y, Sakuma H, Tomonoh Y, Inoue T, Hoshina M, Satomi R, Ohfu M, Itomi K, Takano K, Kirino T, Hirose S	Immediate suppression of seizure clusters by corticosteroids in PCDH19 female epilepsy	Seizure	27	1-5	2015
Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Saitoh M, Mizuguchi M, Ihara Y, Ishii A, Hirose S	A case of recurrent encephalopathy with SCN2A missense mutation	Brain Dev	37	631-4	2015
Yamamoto T, Shimojima K, Sangu N, Komoike Y, Ishii A, Abe S, et al	Single nucleotide variations in CLCN6 identified in patients with benign partial epilepsies in infancy and/or febrile seizures.	PLoS ONE		in press	2015

Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Saitoh M, Mizuguchi M, Ihara Y, et al	A case of recurrent encephalopathy with SCN2A missense mutation.	Brain Dev.		in press	2015
Kouga T, Shimbo H, Iai M, Yamashita S, Ishii A, Ihara Y, Hirose S, et al	Effect of CYP2C19 polymorphisms on stiripentol administration in Japanese cases of Dravet syndrome.	Brain Dev.	37(2)	243-9	2015
Tomonoh Y, Deshimaru M, Araki K, Miyazaki Y, Arasaki T, Tanaka Y, et al	The kick-in system: a novel rapid knock-in strategy.	PLoS ONE	9(2)	e88549	2014
Tomioka NH, Yasuda H, Miyamoto H, Hatayama M, Morimura N, Matsumoto Y, et al	Elfn1 recruits presynaptic mGluR7 in trans and its loss results in seizures.	Nat Commun.	5	4501	2014
Sasaki M, Ishii A, Saito Y, Morisada N, Iijima K, Takada S, et al	Genotype-phenotype correlations in alternating hemiplegia of childhood.	Neurology	82(6)	482-90	2014
Sasaki M, Ishii A, Saito Y, Hirose S.	Intermediate form between alternating hemiplegia of childhood and rapid-onset dystonia-parkinsonism.	Mov Disord	29(1)	153-4	2014
Koyama S, Mori M, Kanamaru S, Sazawa T, Miyazaki A, Terai H, Hirose S.	Obesity attenuates D2 autoreceptor-mediated inhibition of putative ventral tegmental area dopaminergic neurons.	Physiol Rep	2(5)	e12004	2014
Jingami N, Matsumoto R, Ito H, Ishii A, Ihara Y, Hirose S, Ikeda A, Takahashi R.	A novel SCN1A mutation in a cytoplasmic loop in intractable juvenile myoclonic epilepsy without febrile seizures.	Epileptic Disord.	16(2)	227-31	2014
Ishii A, Kanaumi T, Sohda M, Misumi Y, Zhang B, Kakinuma N, Haga Y, W et al	Association of nonsense mutation in GABRG2 with abnormal trafficking of GABAA receptors in severe epilepsy.	Epilepsy Res	108(3)	420-32	2014
Heinzen EL, Arzimanoglou A, Brashear A, Clapcote SJ, Gurrieri F, Goldstein DB, et al	Distinct neurological disorders with ATP1A3 mutations.	Lancet Neurol	13(5)	503-14	2014
Kitaura H, Sonoda M, Teramoto S, Shirozu H, Shimizu H, Kimura M, Masuda H, Ito Y, Takahashi H, Kwak S, Kameyama S, Kaki ta A.	Ca <sup>2+</sup> -permeable AMPA receptors associated with epileptogenesis of hypothalamic hamartoma	Epilepsia	in press		



Kitamura Y, Komori T, Shibuya M, Ohara K, Saito Y, Hayashi S, Sasaki A, Nakagawa E, Tomio R, Kakita A, Nakatsukasa M, Yoshida K, Sasaki H	Comprehensive genetic characterization of rosette-forming glioneuronal tumors: independent component analysis by tissue microdissection.	Brain Pathology	in press		
Miyake N, Fukai R, Ooba C, Chihara T, Miura M, Shimizu H, Kakita A, Imagawa E, Shiina M, Ogata K, Okuno-Yuguchi J, Fueki N, Ogiso Y, Suzumura H, Watabe Y, Imataka G, Leong HY, Fattal-Valevski A, Miyatake S, Kato M, Okamoto N, Sato Y, Kaneko N, Nishiyama A, Tamura T, Mizuguchi T, Nakashima M, Tanaka F, Saito H, Matsumoto N	Biallelic TBCD mutations cause early-onset progressing multiple system neurodegeneration	Am J Hum Genet	99	950-961	2016
Kimura T, Kitaura H, Masuda H, Kameyama S, Saito Y, Otsuki T, Nakazawa A, Morota N, Yamamoto T, Iida K, Takahashi H, Kakita A	Characteristic p57/Kip2 immunoreactivity of balloon cells in focal cortical dysplasia	Neuropathology	35 (5)	401-409	2015
Nakashima M, Saito H, Tohyama J, Kato M, Shiina M, Takei N, Kitaura H, Shirozu H, Masuda H, Watanabe K, Ohba C, Tsurusaki Y, Miyake N, Takebayashi H, Ogata K, Kameyama S, Kakita A, Matsumoto N	Somatic mutations in MTOR cause focal cortical dysplasia	Ann Neurol	78 (3)	375-386	2015
Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Maruyama S, Honda R, Saito Y, Ito M, Kakita A, Sugai K, Otsuki T, Natsume J, Watanabe K	Two siblings with cortical dysplasias: focal cortical dysplasia and hemimegalencephaly: clinicoencephalographic features	Pediatr Int	57 (3)	472-475	2015
Komoto D, Iida K, Higashi T, Kaichi Y, Takauchi K, Arihiro K, Kakita A, Hirokawa Y, Awai K	Diagnostic Performance of Positron Emission Tomography for Presurgical Evaluation of Patients with Non-lesional Intractable Partial Epilepsy: Comparison between <sup>18</sup> F-FDG, <sup>11</sup> C-Flumazenil and <sup>11</sup> C-Flumazenil Binding Potential Imaging by Using Statistical Imaging Analysis	Hiroshima J Med Sci	64	51-57	2015
北浦弘樹, 武井延之, 中島光子, 松本直通, 柿田明美	mTORとてんかん	Epilepsy	10	97-102	2016
柿田明美	病理所見を理解する基礎 特別企画 シリーズ: てんかんをわかりやすく理解するための神経科学	てんかん研究	36 (1)	688-691	2016
北浦弘樹, 柿田明美	フラビン蛍光イメージングによるてんかん原性の解析	Epilepsy	9 (2)	82-84	2015

柿田明美	てんかん外科病理：最新の国際分類について	最新医学	70 (6)	1031-1037	2015
柿田明美	ヒトてんかん病巣におけるグリア細胞の病理組織学的所見	臨床神経	54(12)	1155-1157	2014
北浦弘樹， 柿田明美	結節性硬化症	Epilepsy	8	74-76	2014
柿田明美	小児てんかん原性病巣の外科病理	脳発達	46(6)	413-417	2014
柿田明美	病理所見を理解する基礎．特別企画シリーズ：てんかんをわかり易く理解するための神経科学．(編：柿田明美、岡田元宏)	てんかん研究	36 (1)	688-691	2016
北浦弘樹、柿田明美	フラビン蛍光イメージングによるてんかん原性の解析．	Epilepsy	9 (2)	82-84	2015
Kimura T, Kitaura H, Masuda H, Kameyama S, Saito Y, Otsuki T, Nakazawa A, Morota N, Yamamoto T, Iida K, Takahashi H, Kakita A	Characteristic p57/Kip2 immunoreactivity of balloon cells in focal cortical dysplasia.	Neuropathology	35 (5)	401-409	2015
Nakashima M, Saito H, Tohyama J, Kato M, Shiina M, Takei N, Kitaura H, Shirozu H, Masuda H, Watanabe K, Ohba C, Tsurusaki Y, Miyake N, Takebayashi H, Ogata K, Kameyama S, Kakita A, Matsumoto N	Somatic mutations in MTOR cause focal cortical dysplasia.	Ann Neurol	78 (3)	375-386	2015
Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Maruyama S, Honda R, Saito Y, Ito M, Kakita A, Sugai K, Otsuki T, Natsume J, Watanabe K	Two siblings with cortical dysplasias: focal cortical dysplasia and hemimegalencephaly: clinicocephalographic features.	Pediatr Int	57 (3)	472-475	2015
柿田明美	てんかん外科病理：最新の国際分類について．	最新医学	70 (6)	1031-1037	2015
Nakazawa M, Toda S, Abe S, Ikeno M, Igarashi A, Nakahara E, Yamashita S, Nijima S, Shimizu T, Okumura A	Efficacy and safety of fosphenytoin for benign convulsions with mild gastroenteritis	Brain Dev.	37	864-7	2015
Nakazawa M, Akasaka M, Hasegawa T, Suzuki T, Shima T, Takanashi J, Yamamoto A, Ishidou Y, Kikuchi K, Nijima S, Shimizu T, Okumura A	Efficacy and safety of fosphenytoin for acute encephalopathy in children	Brain Dev	37	418-22	2015

Kimura T, Kitaura H, Masuda H, Kameyama S, Saito Y, Otsuki T, et al	Characteristic p57/Kip2 immunoreactivity of balloon cells in focal cortical dysplasia.	Neuropathology		in press	2014
Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Maruyama S, Honda R, Saito Y, et al	Two siblings with cortical dysplasias: focal cortical dysplasia and hemimegalencephaly: clinicoencephalographic features.	Pediatr Int		in press	2014
柿田明美	ヒトてんかん病巣におけるグリア細胞の病理組織学的所見 .	臨床神経	54(12)	1136-1138	2014
北浦弘樹、柿田明美	結節性硬化症 .	Epilepsy	8(2)	74-76	2014
柿田明美	小児てんかん原性病巣の外科病理	脳発達	46(6)	413-417	2014
Toyoshima T, et al.	Load effect on background rhythms during motor execution: A magnetoencephalographic study.	Neurosci Res.	112	26-36	2016
Maezawa H, Onishi K, Yagyu K, Shiraiishi H, Hirai Y, Funahashi M	Modulation of stimulus-induced 20-Hz activity for the tongue and hard palate during tongue movement in humans.	Clin Neurop hysiol.	127	698-705	2016
Ueda Y, Egawa K, Ito T, Takeuchi F, Nakajima M, Otsuka K, Asahina N, Takahashi K, Nakane S, Kohsaka S, Shiraiishi H.	The presence of short and sharp MEG spikes implies focal cortical dysplasia.	Epilepsy Res.	114	141-6.	2015
Ichihara-Takeda S, Yazawa S, Murahara T, Toyoshima T, Shinozaki J, Ishiguro M, Shiraiishi H, Ikeda N, Matsuyama K, Funahashi S, Nagamine T.	Modulation of Alpha Activity in the Parieto-occipital Area by Distractors during a Visuospatial Working Memory Task: A Magnetoencephalographic Study.	J Cogn Neurosci.	27	453-63	2015
Ito T, Otsubo H, Shiraiishi H, Yagyu K, Takahashi Y, Ueda Y, Takeuchi F, Takahashi K, Nakane S, Kohsaka S, Saitoh S.	Advantageous information provided by magnetoencephalography for patients with neocortical epilepsy.	Brain Dev.	37	237-242	2015
白石秀明	徐波睡眠時持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 (ECSWS)	小児内科	Vol. 47	1590-4	2015

Shiraishi H, Haginoya K, Nakagawa E, Saitoh S, Kaneko Y, Nakasato N, et al	Magnetoencephalography localizing spike sources of atypical benign partial epilepsy.	Brain Dev	36	21-27.	2014
Ito T, Otsubo H, Shiraishi H, Yagyu K, Takahashi Y, Ueda Y, et al	Advantageous information provided by magnetoencephalography for patients with neocortical epilepsy.	Brain Dev		in press	2014
Glykys J, Dzhala V, Egawa K, Balena T, Saponjian Y, Kuchibhotla KV, et al	Local impermeant anions establish the neuronal chloride concentration.	Science.	7; 343 (6171)	670-5	2014
Egawa K, Yamada J, Furukawa T, Yanagawa Y, Fukuda A.	Cl <sup>-</sup> homeodynamics in gap-junction-coupled astrocytic networks on activation of GABAergic synapses.	J. Physiol.	15	3901-3917	2013
Egawa K. and Fukuda A.	Pathophysiological power of improper tonic GABA <sub>A</sub> conductances in mature and immature models.	Front. Neural Circuits.	24	170 (1-14)	2013
Sueda K, Takeuchi F, Shiraishi H, Nakane S, Sakurai K, Yagyu K, et al.	Magnetoencephalographic analysis of paroxysmal fast activity in patients with epileptic spasms.	Epilepsy Res	104	68-77	2013
白石秀明	けいれんの機序と原因	小児内科	46	1217-20	2014
Nakajima M, et al.	Remote MEG dipoles in focal cortical dysplasia at bottom of sulcus.	Epilepsia	57	1169-78	2016
Nakamura M, Jin K, Kato K, Itabashi H, Iwasaki M, Kakisaka Y, Nakasato N	Differences in sleep architecture between left and right temporal lobe epilepsy.	Neurol Sci	In press		2017
Iwasaki M, Jin K, Nakasato N, Tominaga T	Non-invasive Evaluation for Epilepsy Surgery.	Neurol Med Chir (Tokyo)	56	632-640	2016
Fujikawa M, Nishio Y, Kakisaka Y, Ogawa N, Iwasaki M, Nakasato N	Fantastic confabulation in right frontal lobe epilepsy.	Epilepsy Behav Case Rep	6	55-57	2016

Sato S, Iwasaki M, Suzuki H, Mugikura S, Jin K, Tominaga T, Takase K, Takahashi S, Nakasato N	T2 relaxometry improves detection of non-sclerotic epileptogenic hippocampus.	Epilepsy Res	126	1-9	2016
Khalil AF, Iwasaki M, Nishio Y, Jin K, Nakasato N, Tominaga T	Verbal dominant memory impairment and low risk for post-operative memory worsening in both left and right temporal lobe epilepsy associated with hippocampal sclerosis	Neurol Med Chir	In press		2017
Kakisaka Y, Sato S, Takayanagi M, Nakasato N	Epilepsy case with focal cerebral herniation into the sigmoid sinus.	Neurol Sci	37	487-488	2016
Sakuraba R, Iwasaki M, Okumura E, Jin K, Kakisaka Y, Kato K, Tominaga T, Nakasato N	High frequency oscillations are less frequent but more specific to epileptogenicity during rapid eye movement sleep.	Clin Neurophysiol	127	179-186	2016
Iwasaki M, Uematsu M, Hino-Fukuyo N, Osawa SI, Shimoda Y, Jin K, Nakasato N, Tominaga T	Clinical profiles for seizure remission and developmental gains after total corpus callosotomy.	Brain Dev	38	47-53	2016
Sauro KM, Wiebe S, Dunkley C, Janszky J, Kumlien E, Moshe S, Nakasato N, Pedley TA, Perucca E, Senties H, Thomas SV, Wang Y, Wilmschurst J, Jette N	The current state of epilepsy guidelines: A systematic review.	Epilepsia	57	13-23	2016
Sauro KM, Wiebe S, Dunkley C, Janszky J, Kumlien E, Moshe S, Nakasato N, Pedley TA, Perucca E, Senties H, Thomas SV, Wang Y, Wilmschurst J, Jette N	The current state of epilepsy guidelines: A systematic review	Epilepsia	57	13-23	2016
Jin K, Nakasato N	Rhythmic and periodic EEG patterns of 'ictal-interictal uncertainty': Red flag to switch from routine to continuous EEG monitoring	Clin Neurophysiol	127	993	2016

Jin K, Nakasato N	Ictal pattern on scalp EEG at onset of seizure in temporal lobe epilepsy: Old and new problems for epileptologists	Clin Neurophysiol	127	987-988	2016
Sakuraba R, Iwasaki M, Okumura E, Jin K, Kakisaka Y, Kato K, Tominaga T, Nakasato N	High frequency oscillations are less frequent but more specific to epileptogenicity during rapid eye movement sleep	Clin Neurophysiol	127	179-186	2016
Iwasaki M, Uematsu M, Hino-Fukuyo N, Osawa SI, Shimoda Y, Jin K, Nakasato N, Tominaga T	Clinical profiles for seizure remission and developmental gains after total corpus callosotomy	Brain Dev	38	47-53	2016
Eldin SS, Iwasaki M, Nishio Y, Jin K, Nakasato N, Tominaga T	Resection of focal cortical dysplasia located in the upper pre-central gyrus	Epileptic Disord	17	479-484	2015
Kakisaka Y, Sato S, Takayanagi M, Nakasato N	Epilepsy case with focal cerebral herniation into the sigmoid sinus	Neurol Sci		in press	2015
Iwasaki M, Uematsu M, Osawa S, Shimoda Y, Jin K, Nakasato N, Tominaga T	Interhemispheric vertical hemispherotomy: a single center experience	Pediatr Neurosurg	50	295-300	2015
Osawa SI, Iwasaki M, Suzuki H, Nakasato N, Tominaga T	Occult dual pathology in mesial temporal lobe epilepsy	Neurol Sci	36	1743-1745	2015
Fujikawa M, Kishimoto Y, Kakisaka Y, Jin K, Kato K, Iwasaki M, Nakasato N	Obsessive-compulsive behavior induced by levetiracetam	J Child Neurol	30	942-944	2015
江面道典, 柿坂庸介, 神一敬, 加藤量広, 岩崎真樹, 藤川真由, 青木正志, 中里信和	複数の発作周辺期精神症状を含む多彩な発作症状を呈した部分てんかんの1例	BRAIN and NERVE	67	105-109	2015
赤石哲也, 神一敬, 加藤量広, 板橋尚三, 三須建郎, 豎山真規, 岩崎真樹, 青木正志, 中里信和	抗 glutamic acid decarboxylase 抗体に関連した側頭葉てんかん4例の臨床的特徴	臨床神経学		J-STAGE on September 11, 2015	2015
Kakisaka Y, Jin K, Kato K, Iwasaki M, Nakasato N	Seizure freedom after lamotrigine rash: a peculiar phenomenon in epilepsy	Int Med	53	2521-2522	2014

Kato K, Jin K, Itabashi H, Iwasaki M, Kakisaka Y, Aoki M, Nakasato N	Earlier tachycardia onset in right than left mesial temporal lobe seizures	Neurology	83	1232-1236	2014
Fujikawa M, Kishimoto Y, Kakisaka Y, Jin K, Kato K, Iwasaki M, Nakasato N	Obsessive-compulsive behavior induced by levetiracetam	J Child Neurol			in press
Usubuchi H, Kawase T, Kanno A, Yahata I, Miyazaki H, Nakasato N, et al	Effects of contralateral noise on the 20-Hz auditory steady state response magnetoencephalography study	PLoS ONE	9(6)	e99457	2014
Itabashi H, Jin K, Iwasaki M, Okumura E, Kanno A, Kato K, et al	Electro- and magneto-encephalographic spike source localization of small focal cortical dysplasia in the dorsall peri-rolandic region	Clin Neurophysiol	125	2358-2363	2014
Kakisaka Y, Fujikawa M, Kaneko S, Nakasato N	Prolonged depersonalization/derealization-like symptom after migraine headache: a case report	Neurol Sci	35	1483-1484	2014
Jin K, Nakasato N	Long-cherished dreams for epileptologists and clinical neurophysiologists: Automatic seizure detection in long-term scalp EEG	Clin Neurophysiol	125	1289-1290	2014
Kakisaka Y, Jin K, Kato K, Iwasaki M, Nakasato N	Temporal intermittent rhythmic delta activity and abdominal migraine.	Neurol Sci	35	627-628	2014
Shiraishi H, Haginoya K, Nakagawa E, Saitoh S, Kaneko Y, Nakasato N, et al	Magnetoencephalography localizing spike sources of atypical benign partial epilepsy	Brain Dev	36	21-27	2014
Kawase T, Kanno A, Takata Y, Nakasato N, Kawashima R, Kobayashi T	Positive auditory cortical responses in patients with absent brainstem response	Clin Neurophysiol	125	148-153	2014
Shirozu H, Masuda H, Ito Y, Sonoda M, Kameyama S	Stereotactic radiofrequency thermocoagulation for giant hypothalamic hamartoma	J Neurosurg	125	812-821	2016
白水洋史, 増田 浩, 伊藤陽祐, 中山遥子, 東島威史, 亀山茂樹	小児視床下部過誤腫に対する定位温熱凝固術の有用性	小児の脳神経	41	303-308	2016

Kameyama S, <u>Shirozu H</u> , Masuda H, Ito Y, Sonoda M, Akazawa K	MRI-guided stereotactic radiofrequency thermocoagulation for 100 hypothalamic hamartomas	J Neurosurg	124	1503-1512	2016
Saito H, Sonoda M, Higashijima T, <u>Shirozu H</u> , Masuda H, Tohyama J, Kato M, Nakashima M, Tsurusaki Y, Mizuguchi T, Miyatake S, Miyake N, Kameyama S, Matsumoto N	Somatic mutations in <i>GLI3</i> and <i>OFD1</i> involved in sonic hedgehog signaling cause hypothalamic hamartoma	Ann Clin Transl Neurol	3	356-365	2016
白水洋史, 亀山茂樹	皮質下起源のてんかん –視床下部過誤腫など–	小児内科	4	71653-19656	2015
Kameyama S, Shirozu H, Masuda H, Ito Y, Sonoda M, and Akazawa K	MRI-guided stereotactic radiofrequency thermocoagulation for 100 hypothalamic hamartomas	J Neurosurg	Nov	DOI: 10.3171/2015.4.JNS158015.2	2015
Shirozu H, Masuda H, Ito Y, Sonoda M, and Kameyama S	Stereotactic radiofrequency thermocoagulation for giant hypothalamic hamartoma	J Neurosurg	January	DOI: 10.3171/2015.6.JNS15200	2016
<u>Yukitoshi Takahashi et al.</u> ,	Immunological studies of cerebrospinal fluid from patients with CNS symptoms after human papillomavirus vaccination.	Journal of Neuroimmunology	298	71-78	2016
Akihiko Miyauchi, <u>Yukitoshi Takahashi et al.</u> ,	A case of anti-NMDAR encephalitis presented hypotensive shock during plasma exchange.	Brain & Development	38(4)	427-430	2016
Yoshiaki Yamamoto, <u>Yukitoshi Takahashi et al.</u> ,	Influence of antiepileptic drugs on serum lipid levels in adult epilepsy patients.	Epilepsy Research	127	101-106	2016



Tatsuo Mori, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Antibodies against peptides of NMDA-type GluR in cerebrospinal fluid of patients with epileptic spasms.	European Journal of Pediatric Neurology.	20	865-873	2016
Takashi Matsudaira, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Cognitive dysfunction and regional cerebral blood flow changes in Japanese females following human papillomavirus vaccination.	Neurology and Clinical Neuroscience	4(6)	220-227	2016
Kazuyuki Inoue, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Factors that influence the pharmacokinetics of lamotrigine in Japanese patients with epilepsy.	Eur J Clin Pharmacol.	72(5)	555-562	2016
Mori T, <u>Takahashi Y</u> et al.,	Usefulness of ketogenic diet in a girl with migrating partial seizures in infancy.	Brain & Development.	38(6)	601-604	2016
Yuko Sato, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures: Pathological findings and a new therapeutic approach using tacrolimus.	Brain & Development.	38(8)	772-776	2016
Yuki Nagasako, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Subacute lobar encephalitis presenting as cerebellar ataxia and generalized cognitive impairment with positive anti-glutamate receptor antibodies.	Neurology and Clinical Neuroscience	4(6)	239-242	2016
Yamaguchi Y, <u>Takahashi Y</u> et al.,	A Nationwide Survey of Pediatric Acquired Demyelinating Syndromes in Japan.	Neurology	87(19)	2006-2015	2016
Ikura T, <u>Takahashi Y</u> et al.,	Evaluation of titers of antibodies against peptides of subunits NR1 and NR2B of glutamate receptor by enzyme-linked immunosorbent assay in psychiatric patients with anti-thyroid antibodies.	Neurosci Lett.	628	201-206	2016

Gon J, <u>Takahashi Y</u> et al.,	Encephalitis With Antibodies to GluN2B During Administration of Clozapine.	Clin Neuropharmacol.	39(6)	320-321	2016
John C Kingswood, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Tuberous Sclerosis registry to increase disease Awareness (TOSCA) - baseline data on 2093 patients.	Orphanet Journal of Rare Diseases	12(1)		2017
Yoshiaki Yamamoto, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Effect of CYP inducers/inhibitors on the topiramate concentration: Clinical value of therapeutic drug monitoring.	Therapeutic Drug Monitoring	39(1)		2017
Toshihiro Jogamoto, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Add-on stiripentol elevates serum valproate levels in patients with or without concomitant topiramate therapy.	Epilepsy Research	130	7-12	2017
Kimizu T, <u>Takahashi Y</u> et al.,	A case of early onset epileptic encephalopathy with de novo mutation in <i>SLC35A2</i> : Clinical features and treatment for epilepsy.	Brain & Development			in press
Taku Omata, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Ovarian Teratoma Development after Anti-NMDA Receptor Encephalitis Treatment.	Brain & Development			in press
Ryuki Matsuura, <u>Yukitoshi Takahashi</u> et al.,	Epilepsy with myoclonic atonic seizures and chronic cerebellar symptoms associated with antibodies against glutamate receptors N2B and D2 in serum and cerebrospinal fluid.	Epileptic disorders			in press
高橋幸利、西村成子、高尾恵美子、笠井理沙、榎田かおる、窪田美佐子	非ヘルペス性急性辺縁系脳炎 157 例の検討：急性期治療と予後.	Neuroinfection	21	121-127	2016
高橋幸利、木水友一、小池敬義、堀野朝子	自己免疫性脳炎/脳症.	神経治療学	33	19-26	2016
高橋幸利、木水友一、小池敬義、堀野朝子、山口解冬、吉富晋作	免疫介在性てんかん.	Modern Physician	36(7)	785-789	2016

村上綾、中村正孝、金子鋭、高橋幸利、日下博文	髄膜炎症状で発症後に視神経炎を呈し、抗グルタミン酸受容体抗体が検出された急性辺縁系脳炎の一例.	Brain and Nerve	68(3283-288)	2016	
小松稔典、渡部理恵、佐藤俊一、高橋幸利、矢彦沢裕之	急性精神病症状で発症し、常同運動をきたした非腫瘍合併抗NMDA受容体脳炎の1例.	内科	118(999-105)	2016	
金子知香子、高橋幸利、他	NMDA型GluRサブユニット抗体陽性脳炎5症例の臨床的解析.	Brain and Nerve	68(91099-1107)	2016	
元木崇裕、中川栄二、小一原玲子、高橋幸利、竹下絵里、石山昭彦、齋藤貴志、小牧宏文、須貝研司、佐々木征行	免疫グロブリン治療が奏功したてんかん性脳症例.	脳と発達	48(277-281)	2016	
高橋幸利	先生の知りたい最新医学がここにある： 「小児てんかん」	健	45(148-500)	2017	
四家達彦、高橋幸利、木村暢佑、今井克美、山下行雄、山本俊至、高橋孝雄	治療戦略の変更によりADLを改善し得たCDKL5異常症による難治性てんかんの女児例.	脳と発達	49(28-31)	2017	
西口奈菜子、里龍晴、原口康平、井上大嗣、渡邊聖子、渡邊嘉章、高橋幸利、森内浩幸	非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の補助診断法としての脳血流シンチグラフィの有用性.	脳と発達	49(46-50)	2017	
束本和紀、高橋幸利、高山留美子	Rufinamideが長期に奏功しているLennox-Gastaut症候群の3小児例.	脳と発達	49(54-56)	2017	
月田和人、下竹昭寛、中谷光良、高橋幸利、池田昭夫、高橋良輔	辺縁系脳炎で発症した神経梅毒の1例.	臨床神経学	57(37-40)	2017	
千葉悠平、勝瀬大海、齋藤知之、須田顕、鎌田鮎子、伊倉崇浩、阿部紀絵、戸代原奈央、山口博行、佐藤由佳、高橋幸利、平安良雄	慢性自己免疫性脳炎を疑った際の検査、治療についての取り組みの紹介.	精神科治療学			印刷中
高橋幸利、西村成子、高尾恵美子、笠井理沙、榎田かおる	非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の分子病態.	Neuroinfection			印刷中
高橋幸利、松平敬史	ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)ワクチン後にみられる中枢神経関連症状.	日本内科学会雑誌			印刷中

Hiroshi Sakuma, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Intrathecal overproduction of pro-inflammatory cytokines and chemokines in febrile infection related refractory status epilepticus.	Journal of Neurology, Neurosurgery, and Psychiatry.	86	820-822	2015
Tetsuhiro Fukuyama, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Semi-quantitative analyses of antibodies to N-methyl-D-aspartate type glutamate receptor subunits (GluN2B & GluN1) in the clinical course of Rasmussen Syndrome.	Epilepsy Research.	113	34-43	2015
Amiko Hakuta, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Reduction of IL-10 production by B cells in intractable toxic epidermal necrolysis.	J Dermatolgy.	48	2804-808	2015
Kaori Morimoto, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Analysis of a child who developed abnormal neuropsychiatric symptoms after administration of oseltamivir: a case report.	BMC Neurology.	15	130	2015
Daisuke Kurita, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Deterioration of clinical features of a patient with autism spectrum disorder after anti-NMDA-receptor encephalitis.	Psychiatry Clin Neurosci.	69	507	2015
Ryohei Takahashi, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Determination of stiripentol in plasma by high-performance liquid chromatography with fluorescence detection.	Japanese Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences.	49	1643-650	2015
Takashi Hosaka, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Opsoclonus associated with autoantibodies to glutamate receptors $\delta 2$ .	Neurological Sciences.	36	1741-1742	2015
Nahoko Kaniwa, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Drugs causing severe ocular surface involvements in Japanese patients with Stevens–Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis.	Allergology International.	64	379-381	2015

Takahiro Furukawa, Yukitoshi Takahashi, et al.	CSF cytokine profile distinguishes multifocal motor neuropathy from progressive muscular atrophy.	Neurol Neuroimmunol Neuroinflamm.	2(5)	e138	2015
Yoshiki Kawamura, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Pathogenic role of human herpesvirus 6B infection in mesial temporal lobe epilepsy.	Journal of Infectious disease.	212 (7)	1014-1021	2015
Tomoyuki Saito, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Brain FDG-PET reflecting clinical course of depression induced by systemic lupus erythematosus: two case reports.	Journal of the Neurological Sciences.	358 (1-2)	464-466	2015
Akiko Tamasaki, Yukitoshi Takahashi, et al.,	Effects of donepezil and serotonin re-uptake inhibitor on acute regression during adolescence in Down syndrome.	Brain & Development.	38 (1)	113-117	2016
高橋幸利、大星大観	自己免疫性脳炎.	Medical Practice.	3 (6)	21001-1003	2015
西口 亮、藤本武士、江口勝美、福田安雄、高橋幸利	両側耳介軟骨炎に抗グルタミン酸受容体 (GluRε2) 抗体陽性の非ヘルペス性急性辺縁系脳炎を合併した 1 例.	臨床神経学	5 (6)	5395-4000	2015
伊倉崇浩、藤城弘樹、高橋幸利、米田誠、斎藤知之、千葉悠平、鎌田鮎子、勝瀬大海、平安良雄	抗αエノラーゼN末端抗体陽性のレヴィ小体型認知症の1例—橋本脳症との鑑別診断.	Brain Nerve.	6 (7)	7967-972	2015
高橋幸利、木水友一、小池敬義、堀野朝子、中川直子	免疫性神経疾患 基礎・臨床研究の最新知見 Rasmussen 症候群 (脳炎).	日本臨床	73	619-625 増刊号	2015
中村和子、松倉節子、河野真純、高橋一夫、高橋幸利、平和伸仁、相原道子、蒲原毅	血漿交換療法が有効であった難治性水疱性類天疱瘡 3 例の検討.	日本アフェレシス学会雑誌	3 (3)	4219-225	2015
上野弘恵、西里ちづる、島津智之、渡邊聖、水上智之、小菅浩史、小篠史郎、野村恵子、木村重美、高橋幸利	めまいで発症し亜急性に四肢の筋力低下・歩行障害が進行した橋本脳症の1男児例	脳と発達	4 (1)	845-48	2016

Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Mogami M, Matsuda K, Nakai M, Kagawa Y, Inoue Y	Interaction between sulthiame and clobazam: Sulthiame inhibits the metabolism of clobazam, possibly via an action on CYP2C19.	Epilepsy & Behavior	34	124-126	2014
Armangue T, Titulaer MJ, Sabater L, Pardo-Moreno J, Gresa-Arribas N, Barbero-Bordallo N, K et al	A novel treatment-responsive encephalitis with frequent opsoclonus and teratoma.	Ann Neurol.	75(3)	435-441	2014
Kimura N, Kumamoto T, Takahashi Y.	Brain perfusion SPECT in limbic encephalitis associated with autoantibody against the glutamate receptor epsilon 2.	Clinical Neurol Neurosurg	118	44-48	2014
Yamaguchi Y, Furukawa K, Yamamoto T, Takahashi Y, Tanaka K, Takahashi M.	Multifocal Encephalopathy and Autoimmune-mediated Limbic Encephalitis Following Tocilizumab Therapy.	Intern Med.	53(8)	879-882	2014
Mayumi Ueta, Nahoko Kaniwa, Chie Sotozono, Katsushi Tokunaga, Yoshiro Saito, Hiromi Sawai, et al	Independent strong association of HLA-A*02:06 and HLA-B*44:03 with cold medicine-related Stevens-Johnson syndrome with severe mucosal involvement.	Scientific Reports	30(4)	4862	2014
Koji Fujita, Keiko Tanaka, Yukitoshi Takahashi	Neuronal Antibodies in Creutzfeldt–Jakob Disease.	JAMA Neurology	71(4)	514	2014
Inoue K, Suzuki Eri BS, Yazawa R, Yamamoto Y, Takahashi T, Takahashi Y, et al	Influence of Uridine Diphosphate Glucuronosyltransferase 2B7 -161C>T Polymorphism on the Concentration of Valproic Acid in Pediatric Epilepsy Patients.	Therapeutic Drug Monitoring	36	406-409	2014
Wen-Hung Chung, Wan-Chun Chang, Yun-Shien Lee, Ying-Ying Wu, Chih-Hsun Yang, Hsin-Chun Ho, Ming-Jing Chen, et al	For the Taiwan Severe Cutaneous Adverse Reaction Consortium and the Japan Pharmacogenomics Data Science Consortium, Genetic Variants Associated With Phenytoin-Related Severe Cutaneous Adverse Reactions	JAMA.	312(5)	525-534	2014

Takayama R, Fujiwara T, Shigematsu H, Imai K, Takahashi T, Yamakawa K, Inoue Y	Long-term course of Dravet syndrome: a study from an epilepsy center in Japan.	Epilepsia	55(6)	942-943	2014
Kengo Moriyama, Yukitoshi Takahashi, Takashi Shiihara	Another case of respiratory syncytial virus-related limbic encephalitis.	Neuro-radiology	56(5)	435-436	2014
Inoue K, Suzuki E, Takahashi T, Yamamoto Y, Yazawa R, Takahashi Y, et al	4217C>A polymorphism in carbamoyl-phosphate synthase 1 gene may not associate with hyperammonemia development during valproic acid-based therapy.	Epilepsy Res	108(6)	1046-1051	2014
Sakakibara E, Takahashi Y, Murata Y, Taniguchi G, Sone D, Watanabe M.	Chronic periodic lateralised epileptic discharges and anti-N-methyl-D-aspartate receptor antibodies.	Epileptic Disorders	16(2)	218-222	2014
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Takahashi M, Nakai M, Inoue Y, Kagawa Y	Impact of cytochrome P450 inducers with or without inhibitors on the serum clobazam level in patients with antiepileptic polypharmacy.	Eur J Clin Pharmacology	70(10)	1203-1210	2014
Takeshi Kondo, Mamiko Fukata, Ayumu Takemoto, Yuichiro Takami, Motoki Sato, Noriyuki Takahashi, et al	Limbic encephalitis-associated relapsing polychondritis responded to infliximab and maintained its condition without recurrence after discontinuation—a case report and review of the literature.	Nagoya journal	76(3-4)	361-368	2014.
Kimura N, Takahashi T, Shigematsu H, Imai K, Ikeda H, Ootani H et al	Developmental outcome after surgery in focal cortical dysplasia patients with early-onset epilepsy.	Epilepsy Res	108(10)	1845-1852	2014

Hayata Y, Hamada K, Sakurai Y, Sugimoto I, Mannen T, Takahashi Y.	Anti-glutamate epsilon 2 receptor antibody positive and anti-NMDA receptor antibody negative lobar encephalitis presenting as global aphasia and swallowing apraxia.	Case Rep Neurol	171(6)	(2941-296)	2014
Kazushi Miya, Yukiotoshi Takahashi, Hisashi Mori	Anti-NMDAR autoimmune encephalitis	Brain Dev	36(8)	(645-652)	2014
Fujita H, Matsukura S, Watanabe T, Komitsu N, Watanabe Y, Takahashi Y, et al	The serum level of HMGB1 (high mobility group box 1 protein) is preferentially high in drug-induced hypersensitivity syndrome/drug reaction with eosinophilia and systemic symptoms.	British J Dermatolog	171(6)	(1585-1588)	2014
高橋幸利、山口解冬	難治性てんかんの病態を探る-脳炎後てんかんと免疫.	脳と発達	46	195-201	2014
高橋幸利、渡辺陽和、吉富晋作、東本和紀、山口解冬	てんかん 基礎・臨床研究の最新知識 -10.抗てんかん薬の副作用.	日本臨床	72	908-919	2014
神里尚美、奈佐悠太郎、山崎大輔、上田江里子、津曲綾子、仲地耕、宮川真一、高橋幸利	両手指の麻痺性拘縮を呈した抗NMDA型グルタミン酸受容体抗体陽性脳炎の一例.	県立南部医療・こども医療センター雑誌	7	13-17	2014
戸島麻耶、人見健文、陣上直人、谷岡洸介、山門穂高、松本理器、高橋幸利、池田昭夫他	急性無菌性髄膜脳炎の経過中に局所性皮質反射性ミオクローヌスを呈し抗グルタミン酸受容体抗体が検出された2例.	臨床神経学	54	543-549	2014
高橋幸利、大星大観、東本和紀、渡辺陽和、吉富晋作、山口解冬	抗てんかん薬の薬物動態・薬剤相互作用.	小児内科	46	1238-1241	2014
横山桃子、美根潤、岸和子、堀江昭好、山口清次、高橋幸利	水痘に続発して起こった非ヘルペス性辺縁系脳炎の4歳女児例.	小児科臨床	67(9)	(1481-1486)	2014
高橋幸利、森達夫、大星大観、東本和紀、渡辺陽和、吉富晋作、他	免疫介在性神経疾患.	小児感染免疫	26(3)	(403-414)	2014



関谷芳明、近藤司、高橋幸利、山崎裕一郎、山田均、宜保恵里、他	甲状腺クリーゼに抗 NMDA 受容体脳炎を併発した 1 例.	日本集中治療医学会雑誌	21	659-660	2014
許全利、西田圭一郎、三井浩、北浦祐一、嶽北佳輝、他	高齢男性に発症した抗 NMDA 受容体脳炎の症例.	老年精神医学雑誌	25(10)	1153-1159	2014
真野ちひろ、平野恵子、奥村良法、渡邊誠司、愛波秀男、高橋幸利他	subclinical seizure が観察された非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の 1 症例.	小児科臨床	67	2153-2158	2014
長濱明日香、岩松浩子、大野拓郎、井上敏郎、高橋幸利、米田誠	非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の症状を呈した橋本脳症の 1 小児例.	小児科臨床	67(11)	2145-2151	2014
高橋幸利、森達夫、大星大観、束本和紀、渡辺陽和、吉富晋作、他	神経疾患と NMDA 型グルタミン酸受容体抗体.	日本小児科学会誌	118(12)	1695-1707	2014
朱膳寺圭子、石川元直、西村芳子、柴田興一、大塚邦明、佐倉宏、他	前頭葉に病変が及んだ非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の 1 例.	東京女子医科大学雑誌	84(s1)	197-203	2014
保坂孝史、儘田直美、中馬越清隆、石井一弘、高橋幸利、玉岡晃	先行感染後に opsoclonus-myoclonus syndrome を認め、髄液中の抗 GluR 2 抗体と GluR 2 抗体が陽性であった 1 例.	運動障害	24(1)	1-6	2014
出口健太郎、柚木太淳、表芳夫、角田慶一郎、菱川望、山下徹、他	卵巣奇形腫摘出術後に痙攣重積状態をきたした抗 NMDA 受容体脳炎の 1 例.	ICU と CCU	38(9)	648-651	2014
高橋幸利、長尾雅悦、遠山潤、渡邊宏雄、夫敬憲、井上美智子他	新しい抗てんかん薬の適応と使い方.	小児科診療	78(2)	207-214	2015
宮城哲哉、近土善行、佐野輝典、岡本智子、西山毅彦、渡辺雅子他	失語発作を主症状とする成人型ラズムッセン症候群の一例.	てんかん研究	32	556-563	2015
Kato M, Saitsu H, Murakami Y, Kikuchi K, Watanabe S, Iai M, et al	PIGA mutations cause early-onset epileptic encephalopathies and distinctive features.	Neurology	82, 18	1587-1596	2014
Inoue T, Shimizu M, Hamano S, Murakami N, Nagai T, Sakuta R	Epilepsy and West syndrome in neonates with hypoxic-ischemic encephalopathy.	Pediatrics International	56, 3	369-372	2014

Tanuma N, Miyata R, Nakajima K, Okumura A, Kubota M, Hamano S, Hayashi M.	Changes in Cerebrospinal Fluid Biomarkers in Human Herpesvirus-6-Associated Acute Encephalopathy/Febrile Seizures.	Mediators of Inflammation	Article ID 564091	in press	2014
Yamada Y, Nomura N, Yamada K, Matsuo M, Suzuki Y, Sameshima K, et al	The Spectrum of ZEB2 Mutations Causing the Mowat-Wilson Syndrome in Japanese Populations	Amer J Medical Genet Part A.	164 A, 8	1899-1908	2014
Leventer RJ, Jansen FE, Mandelstam SA, Ho A, Mohamed I, Sarnat HB, Kato M, et al	Is focal cortical dysplasia sporadic? Family evidence for genetic susceptibility.	Epilepsia	55	e22-6	2014
Toda Y, Kobayashi K, Hayashi Y, Inoue T, Oka M, Endoh F, Yoshinaga H, Ohtsuka Y.	High-frequency EEG activity in epileptic encephalopathy with suppression-burst.	Brain Dev	37 (2)	230-236	2015
Kobayashi K, Akiyama T, Oka M, Endoh F, Yoshinaga H.	A storm of fast (40-150Hz) oscillations during hypsarrhythmia in West syndrome.	Ann Neurol	77 (1)	58-67	2015
Nakajiri T, Kobayashi K, Okamoto N, Oka M, Miya F, Kosaki K, Yoshinaga H.	Late-onset epileptic spasms in a female patient with a CASK mutation.	Brain Dev	37 (9)	919-923	2015
Kobayashi K, Akiyama T, Ohmori I, Yoshinaga H, Gotman J.	Action potentials contribute to epileptic high-frequency oscillations recorded with electrodes remote from neurons.	Clin Neurophysiol	126 (5)	873-881	2015
Kobayashi K, Yunoki K, Zensho K, Akiyama T, Oka M, Yoshinaga H.	Trend figures assist with untrained emergency electroencephalogram interpretation.	Brain Dev	37 (5)	487-494.	2015
Akiyama T, Akiyama M, Kobayashi K, Okanishi T, Boelman CG, Nita D, Ochi A, Go CY, Snead III OC, Rutka JT, Drake JM, Chuang S, Otsubo H.	Spatial relationship between fast and slow components of ictal activities and interictal epileptiform discharges in epileptic spasms.	Clin Neurophysiol	126	1684-1691	2015
Kobayashi K, Endoh F, Toda Y, Oka M, Baba H, Ohtsuka Y, Yoshinaga H.	Occurrence of bilaterally independent epileptic spasms after a corpus callosotomy in West syndrome	Brain Dev	38 (1)	132-135	2016
Jacobs J, Vogt C, LeVan P, Zelmann R, Gotman G, Kobayashi K.	The identification of distinct high-frequency oscillations during spikes delineates the SOZ better than high-frequency spectral power changes.	Clin Neurophysiol	127 (1)	129-142	2016

Otsuki T, Kim HD, Luan G, Inoue Y, Baba H, Oguni H, Hong SC, Kameyama S, Kobayashi K, Hirose S, Yamamoto H, Hamano H, Sugai K, FACE study group.	Surgical versus medical treatment for children with epileptic encephalopathy in infancy and early childhood: results of an international multicenter cohort study in Far-East Asia (the FACE study).	Brain Dev	38 (5)	449-460	2016
Kobayashi K, Akiyama T, Oka M, Endoh F, Yoshinaga H.	Fast (40-150 Hz) oscillations are associated with positive slow waves in the ictal EEGs of epileptic spasms in West syndrome.	Brain Dev	38 (10)	909-914	2016
Saitoh M, Kobayashi K, Ohmori I, Tanaka Y, Tanaka K, Inoue T, Horino A, Ohmura K, Kumakura A, Takei Y, Hirabayashi S, Kajimoto M, Uchida T, Yamazaki S, Shiihara T, Kumagai T, Kasai M, Terashima H, Kubota M, Mizuguchi M.	Cytokine-related and sodium channel polymorphism as candidate predisposing factors for childhood encephalopathy FIRES/AERRPS	J Neurol Sci	368	272-276	2016
Shibata T, Yoshinaga H, Akiyama T, Kobayashi K.	A study on spike focus-dependence of high-frequency activity in idiopathic focal epilepsy in childhood.	Epilepsia Open	1 (3-49)	121-12	2016
Kobayashi Y, Hanaoka Y, Akiyama T, Ohmori I, Uchida M, Yamamoto T, Oka M, Yoshinaga H, Kobayashi K.	A case of Dravet syndrome with cortical myoclonus indicated by jerk-locked back-averaging of electroencephalogram data.	Brain Dev		in press	
Hanaoka Y, Yoshinaga H, Kobayashi K.	A ten-year follow-up cohort study of childhood epilepsy: Changes in epilepsy diagnosis with age	Brain Dev		in press	
Toda Y, Kobayashi K, Hayashi Y, Inoue T, Oka M, Endoh F, Yoshinaga H, Ohtsuka Y	High-frequency EEG activity in epileptic encephalopathy with suppression-burst	Brain Dev	37	230-236	2015
Kobayashi K, Akiyama T, Ohmori I, Yoshinaga H, Gotman J	Action potentials contribute to epileptic high-frequency oscillations recorded with electrodes remote from neurons.	Clin Neurophysiol	126	873-881	2015
Kobayashi K, Yunoki K, Zensho K, Akiyama T, Oka M, Yoshinaga H	Trend figures assist with untrained emergency electroencephalogram interpretation	Brain Dev	37	487-494	2015
Kobayashi K, Akiyama T, Oka M, Endoh F, Yoshinaga H	A storm of fast (40-150 Hz) oscillations during hypsarrhythmia in West syndrome	Ann Neurol	77	58-67	2015

Akiyama T, Akiyama M, Kobayashi K, Okanishi T, Boelman CG, Nita D, Ochi A, Go CY, Snead III OC, Rutka JT, Drake JM, Chuang S, Otsubo H	Spatial relationship between fast and slow components of ictal activities and interictal epileptiform discharges in epileptic spasms	Clin Neurophysiol	126	1684-1691	2015
Nakajiri T, Kobayashi K, Okamoto N, Oka M, Miya F, Kosaki K, Yoshinaga H	Late-onset epileptic spasms in a female patient with a CASK mutation	Brain Dev	37	919-923	2015
Jacobs J, Vogt C, LeVan P, Zelman R, Gotman G, Kobayashi K	The identification of distinct high-frequency oscillations during spikes delineates the SOZ better than high-frequency spectral power changes	Clin Neurophysiol	127	129-42	2016
Kobayashi K, Endoh F, Toda Y, Oka M, Baba H, Ohtsuka Y, Yoshinaga H	Occurrence of bilaterally independent epileptic spasms after a corpus callosotomy in West syndrome	Brain Dev	38	132-135	2016
Kobayashi K, Akiyama T, Oka M, Endoh F, Yoshinaga H.	A storm of fast (40-150Hz) oscillations during hypsarrhythmia in West syndrome.	Ann Neurol	77	58-67	2015
Toda Y, Kobayashi K, Hayashi Y, Inoue T, Oka M, Endoh F et al	EEG high-frequencies in suppression-burst in infantile epileptic encephalopathy	Brain Dev			in press
Akiyama M, Kobayashi K, Inoue T, Akiyama T, Yoshinaga H	Five pediatric cases of ictal fear with variable outcomes	Brain Dev	36	758-763	2014
Ono T	Standards for data acquisition and software-based analysis of in vivo electroencephalography recordings from animals: report from the ILAE-AES joint translational task force of the ILAE.	Epilepsia	In press		
小野智憲	West症候群に対する脳梁離断術と切除外科手術を用いた多段階外科治療	小児の脳神経	40(5)	392-38	2016
本田涼子	てんかん外科治療の現状と展望.	難病と在宅ケア	22(7)	51-55	2016

本田涼子	小児難治性てんかんの治療とマネージメントについて	日本小児科学会雑誌	121(1)	41-50	2017
戸田啓介, 小野智慧, 馬場啓至, 本田涼子	小児てんかんの外科治療	神経内科	82	597-601	2015
Honda R, Saito Y, Okumura A, Abe S, Saito T, Nakagawa E, Sugai K, Sasaki M	Characterization of ictal slow waves in epileptic spasms	Epileptic Disorders	17	425-35	2015
馬場啓至	学会専門医の役割(てんかん医療と教育：人材育成と啓発のための提言)	てんかん研究	31	528	2014
本田涼子	てんかん外科	小児科診療	78	241-246	2015
Usami K, Matsumoto R, Sawamoto N, Murakami H, Inouchi M, Fumuro T, Shimotake A, Kato T, Mima T, Shirozu H, Masuda H, Fukuyama H, Takahashi R, Kameyama S, Ikeda A.	Epileptic network of hypothalamic hamartoma: An EEG-fMRI study.	Epilepsy Res	125	1-9.	2016
Chen Y, Shimotake A, Matsumoto R, Kunieda T, Kikuchi T, Miyamoto S, Fukuyama H, Takahashi R, Ikeda A.	The 'when' and where' of semantic coding in the anterior temporal lobe: temporal representational similarity analysis of electrocorticogram data.	Cortex	79	1-13.	2016
Imamura H, Matsumoto R, Takaya S, Nakagawa T, Shimotake A, Kikuchi T, Sawamoto N, Kunieda T, Mikuni N, Miyamoto S, Fukuyama H, Takahashi R, Ikeda A.	Network specific change in white matter integrity in mesial temporal lobe epilepsy.	Epilepsy Res	120	65-72.	2016
Ito S, Yano I, Hashi S, Tsuda M, Sugimoto M, Yonezawa A, Ikeda A, Matsubara K,	Population Pharmacokinetic Modeling of Levetiracetam in Pediatric and Adult Patients With Epilepsy by Using Routinely Monitored Data.	Ther Drug Monit	38	371-378.	2016
Hitomi T, Kobayashi K, Sakurai T, Ueda S, Jingani N, Kanazawa K, Matsumoto R, Takahashi R, Ikeda A.	Benign adult familial myoclonus epilepsy is a progressive disorder: no longer idiopathic generalized epilepsy.	Epileptic Disord	18	67-72.	2016

Neshige S, Kobayashi K, Shimotake A, Iemura T, Matsumoto R, Nishinaka K, Matsumoto M, Takahashi R, Ikeda A.	An elderly woman with exaggerated startle reflex and unconscious drop attack.	Neurology and Clinical Neuroscience				In press
Fukuma K, Ihara M, Miyashita K, Motoyama R, Tanaka T, Kajimoto K, Ikeda A, Nagatsuka K	Right parietal source in Mahjong-induced seizure: a system epilepsy of focal origin.	Clinical Case Report	4	948-951.	2016	
Fumoto N, Matsumoto R, Kawamata J, Koyasu S, Kondo T, Shimotake A, Kitamura K, Koshiba Y, Kinoshita M, Kawasaki J, Yamashita H, Takahashi R, Ikeda A.	A novel LGI1 mutation in a Japanese ADLTE Family.	Neurol Clin Neurosci				In press
Yamao Y, Suzuki K, Kunieda T, Matsumoto R, Arakawa Y, Nakae T, Nishida S, Inano R, Shibata S, Shimotake A, Kikuchi T, Sawamoto N, Mikuni N, Ikeda A, Fukuyama H, Miyamoto S.	Clinical impact of intraoperative CCEP monitoring in evaluating the dorsal language white matter pathway.	Human Brain Mapping				In press
Fujiwara Y, Matsumoto R, Nakae T, Usami K, Matsuhashi M, Kikuchi T, Yoshida K, Kunieda T, Miyamoto S, Mima T, Ikeda A, Osu R	Neural pattern similarity between contra- and ipsilateral movements in high-frequency band of human electrocorticograms.	Human Brain Mapping				In press
Shibata S, Matsuhashi M, Kunieda T, Yamao Y, Inano R, Kikuchi T, Imamura H, Takaya S, Matsumoto R, Ikeda A, Takahashi R, Mima T, Fukuyama H, Mikuni N, Miyamoto S	Magnetoencephalography with temporal spread imaging to visualize propagation of epileptic activity.	Clin Neurophysiol				In press
Kinoshita H, Maki T, Hata M, Nakayama Y, Yamashita H, Sawamoto N, Ikeda A, Takahashi R.	Convergence paralysis caused by a localized cerebral infarction affecting the white matter underlying the right frontal eye field.	J Neurology				In press
Yamamoto T, Kubota Y, Murayama H, Ozeki H, Numachi Y, Ikeda A, the Lamictal 200776 Study Group.	Appropriate conversion from valproate monotherapy to lamotrigine monotherapy in Japanese women with epilepsy	Epilepsy and Seizure				In press

Iha HA, Kunisawa N, Shimizu S, Tokudome K, Mukai T, Kinboshi M, Ikeda A, Ito H, Serikawa T, Ohno Y.	Nicotine elicits convulsive seizures by activating amygdala neurons via 7 nicotinic acetylcholine receptors.	Front Pharmacol	8	57.	2017
中谷光良、月野光博、高橋良輔、池田昭夫	バラシクロピルによる一過性の周期性同期性放電を伴う薬剤性脳症をきたした高齢者例.	臨床神経学	56	504-507.	2016
月田和人、下竹昭寛、中谷光良、高橋幸利、池田昭夫、高橋良輔	辺縁系脳炎で発症した神経梅毒の1例.	臨床神経学			印刷中
谷岡洸介、人見健文、松本理器、高橋良輔、飛松省三、犬塚貴、吉良潤一、楠進、池田昭夫	日本神経学会における脳波判読セミナー受講者のアンケート調査: 脳波教育の過去5年間の実態、ニーズおよびその変遷.	臨床神経学			印刷中
高橋愛由子、津田真弘、矢野育子、幸代、都築徹教、杉本充弘、米澤淳、池田昭夫、松原和夫	新規抗てんかん薬の血中濃度モニタリングデータの解析				印刷中
Kinoshita M, Ikeda A	Phantom of oscillation: Operational definition bound to improve.	Clin Neurophysiol	127	(8-9. 1)	2016
Moyer JT, Gnatkovsky V, Ono T, Otáhal J, Wagenaar J, William C. Stacey W, Noebels J, Ikeda A, Staley K, de Curtis M, Litt B, Galanopoulou AS	Standards for data acquisition and software-based analysis of in vivo electroencephalography recordings from animals: report from the ILAE-AES joint translational task force,	Epilepsia			in press
Zijlmans M, Worrell G, Duempelmann M, Stieglitz T, Barborica A, Heers M, Ikeda A, Usui N, Le Van Quyen M.	How to record high frequency oscillations in epilepsy: a practical guideline.	Epilepsia			in press
Shilpa K, D'Ambrosio R, Duveau V, Corinne R, Garcia-Cairasco N, Ikeda A, de Curtis M, Galanopoulou A, Kelly K	Methodological standards and interpretation of video-EEG in adult control rodents. A TASK1-WG1 report of the AES/ILAE Translational Task Force of the ILAE.	Epilepsia			in press

Raimondo JV, Heinemann U, de Curtis M, Goodkin HP, Dulla CG, Janigro D, Ikeda A, Lin CCK, Jiruska P, Galanopoulou AS, Bernard C	TASK1-WG4 group of the AES/ILAE Translational Task Force of the Neurobiology Commission of the ILAE: Methodological standards for in vitro models of epilepsy and epileptic seizures.	Epilepsia				in press
音成秀一郎, 池田昭夫	てんかんの診断、実践！神経救急 (neurocritical care)	診断と治療特集				2016
太田真紀子、人見健文、池田昭夫	特発性全般てんかん、神経疾患治療ノート	Clinical Neuroscience	34(11)	1274-1276.		2016
池田昭夫	てんかんの診断と病型分類、てんかん：内科医が知っておくべき診療ポイントと治療の最前線	日内会誌	105	1348-1357.		2016
音成秀一郎, 池田昭夫	本邦における高齢者てんかんの臨床的特徴	新薬と臨床	65(6)	840-845.		2016
井内盛遠、池田昭夫	wide-band EEGの時間周波数解析、目で見るてんかん	Epilepsy	10	4-7.		2016
十川純平, 松本理器, 池田昭夫	てんかん病態下の脳内ネットワーク	Clinical Neuroscience	34(6)	713-716.		2016
池田昭夫	てんかん発作の発現機構：red slowはあるか？	脳神経外科ジャーナル		128-136.		2016
池田昭夫	てんかん診療を考える、正しい診断と治療のために	クレデンシャル		5-12.		2016
池田昭夫	AES2015印象記	第69回米国てんかん学会記録集				2016
池田昭夫	編集後記	臨床神経学	56	307.		2016
藤井大樹, 池田昭夫	特集「これからのてんかん医療～ペランパネルへの期待～」 AMPA受容体とてんかん原性(病態)	クリニシアソン	63(5-6)	29-35.		2016
武山博文, 松本理器, 池田昭夫	くすぶり型辺縁系脳炎と自律神経	神経内科	84(1)	58-61.		2016
池田昭夫	てんかん問題解説、神経内科専門医試験問題解答と解説	日本神経学会編				印刷中



藤井大樹、池田昭夫	フィコンパ® (ペランパネル) 、連載企画「注目の新薬」	診断と治療				印刷中
矢野育子、池田昭夫	抗てんかん薬、新薬展望2017、第III部 治療における最近の新薬の位置付け 薬効別) ~新薬の広場 ~	医薬ジャーナル				印刷中
田中智貴、松本理器、池田昭夫	脳卒中後てんかん、脳血管障害に伴う慢性期症状の管理	日本医師会雑誌、特別号1、生涯教育シリーズ				印刷中
人見健文、松本理器、池田昭夫	デジタル脳波の記録・判読指針、特集I 脳波~過去・現在・未来	神経内科	85	402-409	2016.	
池田昭夫	特集てんかん医療の多様な展開：基礎から臨床まで	最新医学	70	1009-1113	2015	
Shibata S, Kunieda T, Inano R, Sawada M, Yamao Y, Kikuchi T, Matsumoto R, Ikeda A, Takahashi R, Mikuni N, Takahashi J, Miyamoto S	Risk factors for infective complications with long term subdural electrode implantation in patients with medically intractable partial epilepsy	World Neurosurg	84	320-326	2015	
Fumuro T, Matsuhashi M, Miyazaki T, Inouchi M, Hitomi T, Matsumoto R, Takahashi R, Fukuyama H, Ikeda A	Alphaband desynchronization in human parietal area during reach planning	Clin Neurophysiol	126	756-762	2015	
Fumuro T, Matsumoto R, Shimotake A, Matsuhashi M, Inouchi M, Urayama S, Sawamoto N, Fukuyama H, Takahashi R, Ikeda A	Network hyperexcitability in a patient with partial reading epilepsy: converging evidence from magnetoencephalography, diffusion tractography, and functional magnetic resonance imaging	Clin Neurophysiol	126	675-681	2015	
Hashi S, Yano I, Shibata M, Masuda S, Kinoshita M, Matsumoto R, Ikeda A, Takahashi R, Matsubara K	Effect of CYP2C19 polymorphisms on the clinical outcome of low-dose clobazam therapy in Japanese patients with epilepsy	Eur J Clin Pharmacol	71	51-58	2015	
Kanazawa K, Matsumoto R, Imamura H, Matsuhashi M, Kikuchi T, Kunieda T, Mikuni N, Miyamoto S, Takahashi R, Ikeda A	Intracranially recorded ictal direct current shifts may precede high frequency oscillations in human epilepsy	Clin Neurophysiol	126	47-59	2015	

Kunieda T, Yamao Y, Kikuchi T, Matsumoto R	New Approach for Exploring Cerebral Functional Connectivity: Review of CCEP (Cortico-cortical evoked potential)	Neurol Med Chir	55	374-382	2015
Matsumoto R, Mikuni N, Tanaka K, Usami K, Fukao K, Kunieda T, Takahashi Y, Miyamoto S, Fukuyama H, Takahashi R, Ikeda A	Possible induction of multiple seizure foci due to parietal tumour and anti-NMDAR antibody	Epileptic Disord	17	89-94	2015
Kobayashi K, Matsumoto R, Matsuhashi M, Usami K, Shimotake A, Kunieda T, Kikuchi T, Mikuni N, Miyamoto, S, Fukuyama H, Takahashi R, Ikeda A	Different Mode of Afferents Determines the Frequency Range of High Frequency Activities in the Human Brain: Direct-Electrocorticographic Comparison between Peripheral Nerve and Direct Cortical Stimulation	PLoS One	doi: 10.1371/journal.pone.0130461	e0130461	2015
Ota M, Shimizu T, Yoshida H, Kawata A, Kinoshita M, Nakano S, Isozaki E, Matsubara S	Clinical features and therapeutic responses of idiopathic orbital myositis	Neurology and Clinical Neuroscience	3	63-67	2015
Yamao Y, Matsumoto R, Kunieda T, Arakawa Y, Kikuchi T, Shibata S, Shimotake A, Fukuyama H, Ikeda A, Miyamoto S	A possible variant of negative motor seizure arising from the supplementary negative motor area	Clin Neurol Neurosurg	134	126-129	2015
井上岳司、松本理器、池田昭夫	思春期・成人発症のてんかんの治療.	日本臨床	172	2014-5	2014
下竹昭寛、松本理器、池田昭夫	てんかん治療の進歩	神経内科	80	210-7	2014
武山博文、松本理器、三枝隆博、池田昭夫	側頭葉てんかんの認知機能と扁桃	Clin Neurosci	32	680-2	2014
Hashi S, Yano I, Shibata M, Masuda S, Kinoshita M, Matsumoto R, et al	Effect of CYP2C19 polymorphisms on the clinical outcome of low-dose clobazam therapy in Japanese patients with epilepsy	Eur J Clin Pharmacol		in press	2014
Yamao Y, Matsumoto R, Kunieda T, Shibata S, Shimotaka A, Kikuchi T, et al	Neural correlates of mirth and laughter: a direct electrical cortical stimulation study	Cortex		in press	2014

Fumuro T, Matsuhashi M, Miyazaki T, Inouchi M, Hitomi T, Matsumoto R, et al	Alpha-band desynchronization in human parietal area during reach planning	Clin Neurophysiol		in press	2014
Fumuro T, Matsumoto R, Shimotake A, Matsuhashi M, Inouchi M, Urayama S, et al	Network hyperexcitability in a patient with partial reading epilepsy: Converging evidence from magnetoencephalography, diffusion tractography, and functional magnetic resonance imaging	Clin Neurophysiol		in press	2014
Kanazawa K, Matsumoto R, Imamura H, Matsuhashi M, Kikuchi T, Kunieda T, et al	Intracranially-recorded ictal direct current shifts may precede high frequency oscillations in human epilepsy	Clin Neurophysiol		in press	2014
Kanazawa K, Matsumoto R, Shimotake A, Kinoshita M, Otsuka A, Watanabe O, et al	Persistent frequent subclinical seizures and memory impairment after clinical remission in smoldering limbic encephalitis	Epileptic Disord	16(3)	312-7	2014
Kobayashi K, Hitomi T, Matsumoto R, Kondo T, Kawamata J, Matsuhashi M, et al	Long-term follow-up of cortical hyperexcitability in Japanese Unverricht–Lundborg disease	Seizure	23(9)	746-50	2014
Yamao Y, Matsumoto R, Kunieda T, Arakawa Y, Kobayashi K, Usami K, et al	Intraoperative dorsal language network mapping by using single-pulse electrical stimulation	Human Brain Mapping	35	4345–4361	2014
Fumoto N, Mashimo T, Masui A, Ishida S, Mizuguchi Y, Minamimoto S, et al	Evaluation of seizure foci and genes in the Lgi1L385R/+ mutant rat	Neurosci Res	80	69-75	2014
Jingami N, Matsumoto R, Ito H, Ishii A, Ihara Y, Hirose S, Ikeda A, Takahashi R	A novel SCN1A mutation in a cytoplasmic loop in intractable juvenile myoclonic epilepsy without febrile seizures	Epileptic Disord	16	227-31	2014
Takaya S, Ikeda A, Mitsueda-Ono T, Matsumoto R, Inouchi M, Namiki C, et al	Temporal Lobe Epilepsy with Amygdala Enlargement: A Morphologic and Functional Study	J Neuroimaging	24	54-62	2014

Wang B, Wang X, Ikeda A, Nagamine T, Shibasaki H, Nakamura M	Automatic reference selection for quantitative EEG interpretation: Identification of diffuse/localised activity and the active earlobe reference, iterative detection of the distribution of EEG rhythms	Med Eng Phys	36	88-95	2014
戸島麻耶, 人見健文, 陣上直人, 谷岡洸介, 山門穂高, 松本理器他	急性無菌性髄膜炎の経過中に局所性皮質反射性ミオクローヌスを呈し抗グルタミン酸受容体抗体が検出された2例	臨床神経学	54	543-9	2014
Matsumoto R, Mikuni N, Nanaka K, Usami K, Fukao K, Kunieda T, et al	Did parietal tumor produce triple seizure foci by anti-NMDAR antibody?	Epileptic Disord		in press	2015
Usami K, Kubota M, Kawai K, et al.	Long-term outcome and neuroradiological changes after multiple hippocampal transection combined with multiple subpial transection or lesionectomy for temporal lobe epilepsy	Epilepsia	57(6)	931-940	2016
Kamiya K, Kawai K, et al.	Machine learning of DTI structural brain connectomes for lateralization of temporal lobe epilepsy	Magn Reson Med Sci	15(1)	121-129	2016
Kimura T, Kidani N, Ibayashi K, Kawai K	Visualization of declamping procedure during carotid endarterectomy by ICG videoangiography	Br J Neurosurg	29	726-727	2015
Kamiya K, Amemiya S, Suzuki Y, Kunii N, Kawai K, Mori H, Kunimatsu A, Saito N, Aoki S, Ohtomo K	Machine learning of DTI structural brain connectomes for lateralization of temporal lobe epilepsy	Magn Reson Med Sci.	Sep 4.		2015
Kawai K	Epilepsy surgery: current status and ongoing challenges	Neurol Med Chir (Tokyo)	55	357-366	2015
Shimada S, Kunii N, Kawai K, Usami K, Matsuo T, Saito N	Spontaneous temporal pole encephalocele presenting with epilepsy: report of two cases	World Neurosurg	84	867 e1-6	2015

Matsuo T, Kawasaki K, Kawai K, Majima K, Masuda H, Murakami H, Kunii N, Kamitani Y, Kameyama S, Saito N, Hasegawa I	Alternating Zones Selective to Faces and Written Words in the Human Ventral Occipitotemporal Cortex	Cereb Cortex	25	1265-1277	2015
山内俊雄, 兼本浩祐, 川合謙介, 石田重信, 山田真由美, 徳増孝樹, 白井大和, 山村佳代	実臨床下での日本人高齢発症部分てんかん患者に対するレベチラセタムの併用療法	BRAIN and NERVE: 神経研究の進歩	67	749-758	2015
川合謙介	てんかん診療最前線: 海馬多切術	Epilepsy	9(1)	39-45	2015
川合謙介	てんかんの外科治療-最近の話題-	脳神経外科ジャーナル	23	627-634	2014
川合謙介	難治性てんかんのパラダイムシフト-緩和的治療の存在意義と迷走神経刺激療法-	脳神経外科	42	807-816	2014
Okumura A, Nakahara E, Ikeno M, Abe S, Igarashi A, Nakazawa M, Takasu M, Shimizu T.	Efficacy and tolerability of high-dose phenobarbital in children with focal seizures.	Brain Dev	38(4)	414-8	2016
Okumura A, Abe S, Kurahashi H, Takasu M, Ikeno M, Nakazawa M, Igarashi A, Shimizu T.	Worsening of attitudes toward epilepsy following less influential media coverage of epilepsy-related car accidents: An infodemiological approach.	Epilepsy Behav	64	206-1	2016
Ikeno M, Okumura A, Abe S, Igarashi A, Hisata K, Shoji H, Shimizu T.	Clinically silent seizures in a neonate with tuberous sclerosis.	Pediatr Int	58(1)	58-61	2016
Igarashi A, Okumura A, Shimojima K, Abe S, Ikeno M, Shimizu T, Yamamoto T.	Focal seizures and epileptic spasms in a child with Down syndrome from a family with a PRRT2 mutation.	Brain Dev	38(6)	597-600	2016
Abe Y, Sakai T, Okumura A, Akaboshi S, Fukuda M, Haginoya K, Hamano S, Hirano K, Kikuchi K, Kubota M, Lee S, Maegaki Y, Sanefuji M, Shimozato S, Suzuki M, Suzuki Y, Takahashi M, Watanabe K, Mizuguchi M, Yamanouchi H.	Manifestations and characteristics of congenital adrenal hyperplasia-associated encephalopathy.	Brain Dev	38(7)	638-47	2016

Takeuchi T, Natsume J, Kidokoro H, Ishihara N, Yamamoto H, Azuma Y, Ito Y, Kurahashi N, Tsuji T, Suzuki M, Itomi K, Yamada K, Kurahashi H, Abe S, Okumura A, Maruyama K, Negoro T, Watanabe K, Kojima S.	The effects of co-mediations on lamotrigine clearance in Japanese children with epilepsy.	Brain Dev	38(8)	723-30	2016
Okumura A, Nakazawa M, Abe S, Ikano M, Igarashi A, Shimizu T.	Sustained improvement of attitudes about epilepsy following a reduction in media coverage of car accidents involving persons with epilepsy.	Epilepsy Behav	48	41-44	2015
Okumura A, Arai E, Kitamura Y, Abe S, Ikeno M, Fujimaki T, Yamamoto T, Shimizu T.	Epilepsy phenotypes in siblings with Norrie disease.	Brain Dev	37(10)	978-982	2015
Okumura A, Ishi A, Shimojima K, Kurahashi H, Yoshitomi S, Imai K, Imamura M, Seki Y, Toshiaki Shimizu T, Hirose S, Yamamoto T.	Phenotypes of children with 20q13.3 microdeletion affecting KCNQ2 and CHRNA4.	Epileptic Disord	17(2)	165-171	2015
Okumura A, Nakazawa M, Igarashi A, Abe S, Ikeno M, Nakahara E, Yamashiro Y, Shimizu T, Takahashi T.	Anti-aquaporin 4 antibody-positive acute disseminated encephalomyelitis.	Brain Dev	37(3)	7339-343	2015
Nakazawa M, Akasaka M, Hasegawa T, Suzuki T, Shima T, Takanashi J, Yamamoto A, Ishidou Y, Kikuchi K, Niijima S, Shimizu T, Okumura A.	Efficacy and safety of fosphenytoin for acute encephalopathy in children.	Brain Dev	37(4)	7418-422	2015
Yamamoto T, Shimojima K, Sangun N, Komoike Y, Ishii A, Abe S, Yamashita S, Imai K, Kubota T, Fukasawa T, Okanishi T, Enoki H, Tanabe T, Saito A, Furukawa T, Shimizu T, Milligan CJ, Petrou S, Heron SE, Dibbens LM, Hirose S, Okumura A.	Single Nucleotide Variations in CLCN6 Identified in Patients with Benign Partial Epilepsies in Infancy and/or Febrile Seizures.	PLoS One	10(3)	e0118946	2015
Nakahara E, Sakuma H, Kimura-Kuroda J, Shimizu T, Okumura A, Hayashi M.	A diagnostic approach for identifying anti-neuronal antibodies in children with suspected autoimmune encephalitis.	J Neuroimmunol.	285	150-155	2015

Nakazawa M, Toda S, Abe S, Ikeno M, Igarashi A, Nakahara E, Yamashita S, Niijima S, Shimizu T, Okumura A.	Efficacy and safety of fosphenytoin for benign convulsions with mild gastroenteritis.	Brain Dev	37(9)	864-867	2015
Ito Y, Natsume J, Kidokoro H, Ishihara N, Azuma Y, Tsuji T, Okumura A, Kubota T, Ando N, Saitoh S, Miura K, Negoro T, Watanabe K, Kojima S	Seizure characteristics of epilepsy in childhood after acute encephalopathy with biphasic seizures and later reduced diffusion	Epilepsia	56	1286-93	2015
Leventer RJ, Jansen FE, Mandelstam SA, Ho A, Mohamed I, Sarnat HB, Kato M, et al.	Is focal cortical dysplasia sporadic? Family evidence for genetic susceptibility.	Epilepsia	55	e22-6	2014
Okumura A, Abe S, Nakazawa M, Shimizu T.	Is attitude toward epilepsy and driving affected by media coverage?	Pediatr Int	56(5)	759-762	2014
Okumura A, Yamamoto T, Miyajima M, Shimojima K, Kondo S, Abe S, et al	3p Interstitial Deletion Including PRICKLE2 in Identical Twins With Autistic Features.	Pediatr Neurol	51(5)	730-733	2014
Takanashi J, Taneichi H, Misaki T, Yahata Y, Okumura A, Ishida Y, et al	Clinical and radiologic features of encephalopathy during 2011 E coli O111 outbreak in Japan.	Neurology	82(7)	564-572	2014
Kato T, Tsuji T, Hayakawa F, Kubota T, Kidokoro H, Natsume J, et al	A new electroencephalogram classification with reduced recording time in asphyxiated term infants.	Brain Dev	36(5)	372-379	2014
Kamiya K, Tanaka F, Ikeno M, Okumura A, Aoki S.	DTI tractography of lissencephaly caused by TUBA1A mutation.	Neurol Sci	35(5)	801-803	2014
Niizuma T, Okumura A, Kinoshita K, Shimizu T.	Acute encephalopathy associated with human metapneumovirus infection.	Jpn J Infect Dis	67(3)	213-215	2014
Tsuji T, Okumura A, Kidokoro H, Hayakawa F, Kubota T, Maruyama K, et al	Differences between periventricular hemorrhagic infarction and periventricular leukomalacia.	Brain Dev	36(7)	555-562	2014
Ando N, Okumura A, Kobayashi S, Negishi Y, Hattori A, Okanishi T, et al	Fulminant encephalopathy with marked brain edema and bilateral thalamic lesions.	Neuropediatrics	45(4)	256-260	2014

Natsume J, Maeda N, Itomi K, Kidokoro H, Ishihara N, Takada H, Okumura A, et al	PET in Infancy Predicts Long-Term Outcome during Adolescence in Cryptogenic West Syndrome.	Am J Neuroradiol	35(8)	1580-1585	2014
Tanuma N, Miyata R, Nakajima K, Okumura A, Kubota M, Hamano S, Hayashi M.	Changes in Cerebrospinal Fluid Biomarkers in Human Herpesvirus-6-Associated Acute Encephalopathy/Febrile Seizures. [e-journal, open access]	Mediators of Inflamm	2014	564091	2014
Fukasawa T, Suzuki M, Kato T, Hayakawa F, Miura K, Kidokoro H, et al	Characteristics of epilepsy occurring in the first four months.	Brain Dev	36(9)	752-757	2014
Ohkuma Y, Hayashi T, Yoshimine S, Tsuneoka H, Terao Y, Akiyama M, et al	Retinal Ganglion Cell Loss in X-linked Adrenoleukodystrophy with an ABCD1 Mutation (Gly266Arg).	Neuro-Ophthalmology	38(6)	331-335	2014
Igarashi A, Okumura A, Komatsu M, Tomita O, Abe S, Ikeno M, et al	Amplitude-integrated EEG revealed nonconvulsive status epilepticus in children with non-accidental head injury.	Eur J Paediatr Neurol	18(6)	806-810	2014
Kurahashi N, Tsuji T, Kato T, Ogaya S, Umemura A, Yamada K, et al	Thalamic lesions in acute encephalopathy with biphasic seizures and late reduced diffusion.	Pediatr Neurol	51(5)	701-705	2014
Ohkawa N, Okumura A, Miyata R, Tanuma N, Hayashi M, Sato H, Shimizu T.	Cerebrospinal fluid oxidative stress marker levels and cytokine concentrations in a neonate with incontinentia pigmenti.	Pediatr Neurol	51(5)	737-740	2014
Ryuki Matsuura, Shin-ichiro Hamano, Yuko Hirata, Atsuko Oba, Kotoko Suzuki, Kenjiro Kikuchi	Intravenous immunoglobulin therapy is rarely effective as the initial treatment in West syndrome: a retrospective study of 70 patients	Journal of Neurological Sciences	368	140-144	2016



Abe Y, Sakai T, Okumura A, Akaboshi S, Fukuda M, Haginoya K, Hamano S, Hirano K, Kikuchi K, Kubota M, Lee S, Maegaki Y, Sanefuji M, Shimozato S, Suzuki M, Suzuki Y, Takahashi M, Watanabe K, Mizuguchi M, Yamanouchi H	Manifestations and characteristics of congenital adrenal hyperplasia-associated encephalopathy	Brain and Development	38 (7)	638-647	2016
Oguri M, Saito Y, Fukuda C, Kishi K, Yokoyama A, Lee S, Torisu H, Toyoshima M, Sejima H, Kaji S, Hamano S, Okanishi T, Tomita Y, Maegaki Y	Distinguishing Acute Encephalopathy with Biphasic Seizures and Late Reduced Diffusion from Prolonged Febrile Seizures by Acute Phase EEG Spectrum Analysis	Yonago Acta Medica	59 (1)	1-14	2016
Otsuki T, Kim HD, Luan G, Inoue Y, Baba H, Oguni H, Hong SC, Kameyama S, Kobayashi K, Hirose S, Yamamoto H, Hamano S, Sugai K, FACE study group.	Surgical versus medical treatment for children with epileptic encephalopathy in infancy and early childhood: Results of an international multicenter cohort study in Far-East Asia (the FACE study)	Brain and Development	38 (5)	638-647	2016
Natsume J, Hamano S, Iyoda K, Kanemura H, Kubota M, Mimaki M, Niijima S, Tanabe T, Yoshinaga H, Kojimahara N, Komaki H, Sugai K, Fukuda T, Maegaki Y, Sugie H	New guidelines for management of febrile seizures in Japan	Brain and Development	39 (1)	638-647	2017
浜野 晋一郎, 夏目淳	熱性けいれん診療ガイドライン2015をどう活かすか	小児科臨床	69 (9)	1593-1604	2016
浜野晋一郎	熱性けいれんをおこした小児の再発とてんかん発症	日本医事新報	4813	29-34	2016
浜野晋一郎	熱性けいれんとは	小児看護	39 (6)	650-654	2016
浜野晋一郎	Angelman症候群	小児科診療 (増刊号:小児の症候群)	79	84	2016
浜野晋一郎	Guillain-Barré症候群	小児科診療 (増刊号:小児の症候群)	79	100	2016

浜野晋一郎	Hopkins症候群	小児科診療 (増刊号:小児の症候群)	79	328	2016
浜野晋一郎	てんかんってなに	なみ	40	3-12	2016
松浦隆樹, 浜野晋一郎	熱性けいれんにおける薬剤(熱性けいれん重積の初期治療, 熱性けいれんで注意すべき薬剤, 解熱剤の意義)	小児看護	39 (6)	663-667	2016
平田佑子, 浜野晋一郎	熱性けいれんの予防	小児看護	39 (6)	668-672	2016
浜野 晋一郎, 堀野 朝子, 川脇 壽	乳児期より発達の遅れを認め、けいれん重積に伴い著明な退行を認めた1男児例	小児神経学の進歩	45	21-33)	2016
松浦隆樹, 浜野晋一郎, 平田佑子, 大場温子, 熊谷勇治, 鈴木ことこ, 小原玲子, 菊池健二郎, 田中学, 南谷幹之	West症候群に対する静注免疫グロブリン療法前後の血清・髄液サイトカイン変化	脳と発達	48 (4)	247-251	2016
池本智, 菊池健二郎, 平田佑子, 松浦隆樹, 和田靖之, 久保政勝, 浜野晋一郎	小児てんかん重積状態の治療に関する検討—静注用抗てんかん薬の選択と有効性について—	小児科診療	79 (7)	997-1000	2016
成田有里, 浜野晋一郎, 黒田舞, 菊池健二郎	心因性非てんかん発作と考えられる症例についての検討: てんかん合併性との比較	脳と発達	48 (6)	425-429	2016
大島早希子, 落合幸勝, 有賀賢典, 早川美佳, 菅野雅美, 竹内千仙, 三枝英人, 今井祐之, 浜野晋一郎	重症心身障害児(者)の誤嚥に対する声門閉鎖術の安全性と効果の検討-喉頭気管分離術との比較から	脳と発達	48 (1)	20-24	2016
浜野晋一郎	Hopkins症候群(急性喘息後萎縮症)	日本臨床, 別刷免疫症候群		447-450	2016
鈴木ことこ, 菊池健二郎, 松浦隆樹, 田中学, 南谷幹之, 井田博幸, 岸本宏志, 浜野晋一郎	脳性麻痺を疑われた限局性強皮症の女児例	埼玉小児医療センター医学誌	32 (1)	36-41	2016
平田佑子, 浜野晋一郎, 松浦隆樹, 南谷幹之, 田中学, 菊池健二郎, 井田博幸	小児期発症のてんかんにおけるレベチラセタムの使用経験	日本小児科学会雑誌	119	963-969	2015
Kikuchi K, Hamano S, Higurashi N, Matsuura R, Suzuki K, Tanaka M, Minamitani M	Difficulty of early diagnosis and requirement of long-term follow-up in benign infantile seizures	Pediatric Neurology	53	157-162	2015

Takahashi R, Imai K, Yamamoto Y, Takahashi Y, Hamano S, Yoshida H	Determination of Stiripentol in Plasma by High-performance Liquid Chromatography with Fluorescence Detection	Japanese Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences	41	643-650	2015
菊池健二郎, 浜野晋一郎, 樋渡えりか, 平田佑子, 大場温子, 熊谷勇治, 小一原玲子, 田中学, 南谷幹之, 井田博幸	小児てんかん重積状態からみる小児救急医療体制の現状と問題点	日本小児科学会雑誌	119	1226-1232	2015
Tada H, Takanashi J, Okuno H, Kubota M, Yamagata T, Kawano G, Shiihara T, Hamano S, Hirose S, Hayashi T, Osaka H, Mizuguchi M	Predictive score for early diagnosis of acute encephalopathy with biphasic seizures and late reduced diffusion (AESD)	Journal of the Neurological Sciences	358	62- 65	2015
浜野晋一郎	意識障害・失神	小児科診療	77 増刊	39-43	2014
菊池健二郎, 浜野晋一郎	フェニトイン, ホスフェニトインの使い方と注意点	小児内科	46, 9	1172-1176	2014
菊池健二郎, 浜野晋一郎, 松浦隆樹, 大場温子, 田中学, 南谷幹之, 井田博幸	小児てんかん重積状態および発作頻発に対する fosphenytoin の有用性	てんかん研究	31, 2	491-497	2014
平田佑子, 浜野晋一郎, 加藤光広, 井田博幸	ARX ポリアラニン伸長変異によるX連鎖性 West 症候群とその自然寛解が疑われる同胞例	小児科臨床	67, 7	1143-1147	2014
Bamba Y, Shofuda T, <u>Kato M</u> , Pooh RK, Tateishi Y, Takanashi J, Utsunomiya H, Sumida M, Kanematsu D, Suemizu H, Higuchi Y, Akamatsu W, Gallagher D, Miller FD, Yamasaki M, Kanemura Y, Okano H	In vitro characterization of neurite extension using induced pluripotent stem cells derived from lissencephaly patients with <i>TUBA1A</i> missense mutations.	<i>Mol Brain</i>	9	70	2016
Fukumura S, <u>Kato M</u> , Kawamura K, Tsuzuki A, Tsutsumi H	A Mutation in the Tubulin-Encoding <i>TUBB3</i> Gene Causes Complex Cortical Malformations and Unilateral Hypohidrosis.	<i>Child Neurology Open</i>	3	e1-3	2016

Kobayashi Y, Magara S, Okazaki K, Komatsubara T, Saitsu H, Matsumoto N, <u>Kato M</u> , Tohyama J	Megalencephaly, polymicrogyria and ribbon-like band heterotopia: A new cortical malformation.	<i>Brain Dev</i>	38	950-953	2016
Makrythanasis P*, <u>Kato M</u> *, Zaki MS, Saitsu H, Nakamura K, Santoni FA, Miyatake S, Nakashima M, Issa MY, Guipponi M, Letourneau A, Logan CV, Roberts N, Parry DA, Johnson CA, Matsumoto N, Hamamy H, Sheridan E, Kinoshita T, Antonarakis SE, Murakami Y. (*co-first author)	Pathogenic Variants in PIGG Cause Intellectual Disability with Seizures and Hypotonia.	<i>Am J Hum Genet</i>	98	615-626	2016
Saitsu H, Sonoda M, Higashijima T, Shirozu H, Masuda H, Tohyama J, <u>Kato M</u> , Nakashima M, Tsurusaki Y, Mizuguchi T, Miyatake S, Miyake N, Kameyama S, Matsumoto N	Somatic mutations in <i>GLI3</i> and <i>OFD1</i> involved in sonic hedgehog signaling cause hypothalamic hamartoma.	<i>Ann Clin Transl Neurol</i>	3	356-365	2016
Tsutsumi M, Yokoi S, Miya F, Miyata M, <u>Kato M</u> , Okamoto N, Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Saitoh S, Kurahashi H	Novel compound heterozygous variants in <i>PLK4</i> identified in a patient with autosomal recessive microcephaly and chorioretinopathy.	<i>Eur J Hum Genet</i>	24	1702-1706	2016
本井宏尚, 清水博之, 藤原祐, 渡辺好宏, <u>加藤光広</u> , 武下草生子	エタノールロック療法により安定した栄養管理が可能となった脳梁欠損と外性器異常を伴うX連鎖性滑脳症の1例.	脳と発達	48	347-350	2016
<u>加藤光広</u>	滑脳症, 異所性灰白質	小児疾患診療のための病態生理3改訂第5版	48	242-246	2016
<u>加藤光広</u>	てんかん症候群の原因遺伝子.	<i>BRAIN and NERVE: 神経研究の進歩</i>	68	159-164	2016
<u>加藤光広</u>	【胎児脳形成障害の診断における最新の知見】 脳形成障害の分子診断.	京都府立医科大学雑誌	125	253-260	2016

Kato M	Genotype-phenotype correlation in neuronal migration disorders and cortical dysplasias	Front Neurosci	9	e1-8	2015
Miya F, Kato M, Shiohama T, Okamoto N, Saitoh S, Yamasaki M, Shigemizu D, Abe T, Morizono T, Boroevich KA, Kosaki K, Kanemura Y, Tsunoda T	A combination of targeted enrichment methodologies for whole-exome sequencing reveals novel pathogenic mutations	Sci Rep	5	9331	2015
Yokoi S, Ishihara N, Miya F, Tsutsumi M, Yanagihara I, Fujita N, Yamamoto H, Kato M, Okamoto N, Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Kojima S, Saitoh S, Kurahashi H, Natsume J	TUBA1A mutation can cause a hydranencephaly-like severe form of cortical dysgenesis	Sci Rep	5	15165	2015
Negishi Y, Miya F, Hattori A, Mizuno K, Hori I, Ando N, Okamoto N, Kato M, Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Saitoh S	Truncating mutation in NFIA causes brain malformation and urinary tract defects	Human Genome Variation	2	15007	2015
Okamoto N, Miya F, Tsunoda T, Kato M, Saitoh S, Yamasaki M, Shimizu A, Torii C, Kanemura Y, Kosaki K	Targeted next-generation sequencing in the diagnosis of neurodevelopmental disorders	Clin Genet	88	288-292	2015
Nakashima M, Saitsu H, Takei N, Tohyama J, Kato M, Kitaura H, Shiina M, Shirozu H, Masuda H, Watanabe K, Ohba C, Tsurusaki Y, Miyake N, Zheng Y, Sato T, Takebayashi H, Ogata K, Kameyama S, Kakita A, Matsumoto N	Somatic Mutations in the MTOR gene cause focal cortical dysplasia type IIb	Ann Neurol	78	375-386	2015
Nakamura K, Inui T, Miya F, Kanemura Y, Okamoto N, Saitoh S, Yamasaki M, Tsunoda T, Kosaki K, Tanaka S, Kato M	Primary microcephaly with anterior predominant pachygyria caused by novel compound heterozygous mutations in ASPM	Pediatr Neurol	52	e7-8	2015
Harada A, Miya F, Utsunomiya H, Kato M, Yamanaka T, Tsunoda T, Kosaki K, Kanemura Y, Yamasaki M	Sudden death in a case of megalencephaly capillary malformation associated with a de novo mutation in AKT3	Childs Nerv Syst	31	465-471	2015

Fukasawa T, Kubota T, Negoro T, Maruyama S, Honda R, Saito Y, Itoh M, Kakita A, Sugai K, Otsuki T, Kato M, Natsume J, Watanabe K	Two siblings with cortical dysplasia: Clinico-electroencephalographic features	Pediatr Int	57	472-475	2015
Takeshita S, Higuchi M, Suyama M, Koide W, Maki K, Ushijima K, Ban K, Saito M, Kato M, Saitoh S	Novel DCX mutation-caused lissencephaly in a boy and very mild heterotopia in his mother	Pediatr Int	57	321-323	2015
加藤光広	新生児・乳児てんかん性脳症	医学のあゆみ	253	555-560	2015
加藤光広	てんかんの遺伝型と分子病態	最新医学	70	33-39	2015
加藤光広	滑脳症	クリニカルニューロサイエンス	33	390-393	2015
Higo T, Sugano H, Nakajima M, Karagiozov K, Iimura Y, Suzuki M, Sato K, Arai H.	The predictive value of FDG-PET with 3D-SSP for surgical outcomes in patients with temporal lobe epilepsy.	Seizure	41	127-33	2016
Arakawa J, Nagai T, Takasaki H, Sugano H, Hamabe A, Tahara M, Mori H, Takase Y, Gatate Y, Togashi N, Takiguchi S, Nakaya K, Ishigami N, Tabata H, Fukushima K, Katsushika S.	Cardiac Asystole Triggered by Temporal Lobe Epilepsy with Amygdala Enlargement.	Intern Med.	55	1463-5	2016
Iimura Y, Sugano H, Nakajima M, Higo T, Suzuki H, Nakanishi H, Arai H.	Analysis of Epileptic Discharges from Implanted Subdural Electrodes in Patients with Sturge-Weber Syndrome.	PLoS One.	11	e0152992	2016
Andica C, Hagiwara A, Nakazawa M, Tsuruta K, Takano N, Hori M, Suzuki H, Sugano H, Arai H, Aoki S.	The Advantage of Synthetic MRI for the Visualization of Early White Matter Change in an Infant with Sturge-Weber Syndrome.	Magn Reson Med Sci.	15	347-8	2016
Hagiwara A, Nakazawa M, Andica C, Tsuruta K, Takano N, Hori M, Suzuki H, Sugano H, Arai H, Aoki S.	Dural Enhancement in a Patient with Sturge-Weber Syndrome Revealed by Double Inversion Recovery Contrast Using Synthetic MRI.	Magn Reson Med Sci.	15	151-2.	2016

Ohno K, Saito Y, Togawa M, Shinohara Y, Ito T, Sugano H, Itamura S, Nishimura Y, Tamasaki A, Maegaki Y	Evolution of a symptomatic diffuse developmental venous anomaly with progressive cerebral atrophy in an atypical case of Sturge-Weber syndrome	Brain Dev	37	817-21	2015
Sugano H, Arai H	Epilepsy surgery for pediatric epilepsy: optimal timing of surgical intervention	Neurol Med Chir (Tokyo)	55(5)	399-406	2015
Hagiwara A, Nakazawa M, Andica C, Tsuruta K, Takano N, Horii M, Suzuki H, Sugano H, Arai H, Aoki S	Dural Enhancement in a Patient with Sturge-Weber Syndrome Revealed by Double Inversion Recovery Contrast Using Synthetic MRI	Magn Reson Med Sci	Nov 6		2015
菅野秀宣、新井一	Sturge-Weber 症候群	Clinical Neuroscience	33	467-68	2015
菅野秀宣	てんかんの手術	脳神経外科速報	25	1045-50	2015
Nakashima M, Miyajima M, Sugano H, Iimura Y, Kato M, Tsurusaki Y, et al	The somatic GNAQ mutation c.548G>A (p.R183Q) is consistently found in Sturge-Weber syndrome	J Hum Genet	59	691-3	2014
Sugano H, Nakanishi H, Nakajima M, Higo T, Iimura Y, Tanaka K, et al	Posterior quadrant disconnection surgery for Sturge-Weber syndrome	Epilepsia	55	683-9	2014
Nakajima M, Sugano H, Iimura Y, Higo T, Nakanishi H, Shimoji K, et al	Sturge-Weber syndrome with spontaneous intracerebral hemorrhage in childhood	J Neurosurg Pediatr	13	90-93	2014
松尾 健	脳卒中に伴うてんかんの病態と治療	medicina	53	332-334	2016
Fujita Y, Takanashi J, Takei H, Yamashita M, Wakui A, Minamitani K, Ota S, Fujii K, Shimojo N, Sakuma H, Hayashi M	Activated microglia in acute encephalopathy with biphasic seizures and late reduced diffusion.	J Neurol Sci	366	91-93	2016

Sato Y, Numata-Uematsu Y, *Uematsu M, Kikuchi A, Nakayama T, Kakisaka Y, Kobayashi T, Hino-Fukuyo N, Suzuki H, Takahashi Y, Saito Y, Tanuma N, <u>Hayashi M</u> , Iwasaki M, Haginoya K, Kure S.	Acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures: Pathological findings and a new therapeutic approach using tacrolimus.	Brain Dev	38(8)	772-776	2016
<u>林雅晴</u>	Vici症候群, mucopolipidosis type IV, 難治てんかんとオートファジー.	脳と発達	48(3)	184-187	2016
Sakuma H, Tanuma N, Kuki I, Takahashi Y, Shiomi M, Hayashi M	Intrathecal overproduction of proinflammatory cytokines and chemokines in febrile infection-related refractory status epilepticus	J Neurol Neurosurg Psychiatry	Jul;86(7)	820-2	2015
Palmela P, Pereila P, Hayashi M, Brites D, Brito A	Histological findings in the kernicterus-associated vulnerable brain regions are linked to neurodegeneration, alterations in astrocyte and pericyte distribution, and vascular modifications	Int J Pathol Clin Res	1(1)	11	2015
<u>林雅晴</u>	進行性ミオクローヌステんかん	小児内科	47(9)	1644-1648	2015
Tanuma N, Miyata R, Nakajima K, Okumura A, Kubota M, Hamano S, Hayashi M.	Cerebrospinal fluid oxidative stress markers and tau protein in human herpesvirus-6 associated acute encephalopathy/febrile seizures.	Mediators Inflamm	2014, ID:564091	8 pages	2014
<u>林雅晴</u> .	良性家族性新生児けいれん・良性特発性新生児けいれん	小児内科	55(7)	1139-1143	2014
Shimada S, Shimojima K, Okamoto N, Sangu N, Hirasawa K, Matsuo M, et al	Microarray analysis of 50 patients reveals the critical chromosomal regions responsible for 1p36 deletion syndrome-related complications.	Brain Dev		in press	2014



Matsuoka M, Nagamitsu S, Iwasaki M, Iemura A, Yamashita Y, Maeda M, Kitani S, Kakuma T, Uchimura N, Matsuishi T	High incidence of sleep problems in children with developmental disorders: Results of a questionnaire survey in a Japanese elementary school	Brain Dev	36	35-44	2014
Ohya T, Morita K, Yamashita Y, Egami C, Ishii Y, Nagamitsu S, Matsuishi T	Impaired exploratory eye movements in children with Asperger ' s syndrome	Brain Dev	36	241-247	2014
Hara M, Nishi Y, Yamashita Y, Hirata R, Takahashi S, Nagamitsu S, Hosoda H, Kangawa K, Kojima M, Matsuishi T	Relation between circulating GH, IGF-1, ghrelin and somatic growth in Rett syndrome	Brain Dev	36	794-800	2014
Hara M, Ohba C, Yamashita Y, Saitsu H, Matsumoto N, Matsuishi T	De novo SHANK3 mutation causes Rett syndrome-like phenotype in a female patient	Am J Med Genet Part A	167(7)	1593-1596	2015
Hara M, Takahashi T, Mitsumasu C, Igata S, Takano M, Minami T, Yasukawa H, Okayama S, Nakamura K, Okabe Y, Tanaka E, Takemura G, Kosai K, Yamashita Y, Matsuishi T	Disturbance of cardiac gene expression and cardiomyocyte structure predisposes <i>MeCP2</i> -null mice to arrhythmias	Scientific Reports	5:11204		2015
Tsuchiya Y, Minami Y, Umemura Y, Watanabe H, Ono D, Nakamura W, Takahashi T, Honma S, Kondoh G, Matsuishi T, Yagita K	Disruption of MeCP2 attenuates circadian rhythm in CRISPR/Cas9-based Rett syndrome model mouse	Genes to Cells	DOI: 10.1111/gtc		2015
Egami C, Yamashita Y, Tada Y, Anai C, Mukasa A, Yuge K, Nagamitsu S, Matsuishi T	Developmental trajectories for attention and working memory in healthy Japanese school-aged children	Brain Dev	37	840-848	2015
Iemura A, Iwasaki M, Yamakawa N, Tomiwa K, Anji Y, Sakakihara Y, Kakuma T, Nagamitsu S, Matsuishi T	Influence of sleep-onset time on the development of 18-months-old infants: Japan Children ' s cohort stud	Brain Dev	38	364-372	2015
松石豊次郎	特集 慢性疾患児の一生を診る . . 神経疾患 Rett症候群	小児内科	48号10巻	1517-1519	2016
Hara M, Ohba C, Yamashita Y, Saitsu H, Matsumoto N, Matsuishi T	De novo SHANK3 mutation causes Rett syndrome-like phenotype in a female patient	Am J Med Genet Part A	167(7)	1593-1596	2015

Hara M, Takahashi T, Mitsumasu C, Igata S, Takano M, Minami T, Yasukawa H, Okayama S, Nakamura K, Okabe Y, Tanaka E, Takemura G, Kosai K, Yamashita Y, Matsuishi T	Disturbance of cardiac gene expression and cardiomyocyte structure predisposes <i>Mecp2</i> -null mice to arrhythmias	Scientific Reports	5:11204		2015
Tsuchiya Y, Minami Y, Umemura Y, Watanabe H, Ono D, Nakamura W, Takahashi T, Honma S, Kondoh G, Matsuishi T, Yagita K	Disruption of MeCP2 attenuates circadian rhythm in CRISPR/Cas9-based Rett syndrome model mouse	Genes to Cells		DOI:10.1111/gtc	2015
Egami C, Yamashita Y, Tada Y, Anai C, Mukasa A, Yuge K, Nagamitsu S, Matsuishi T	Developmental trajectories for attention and working memory in healthy Japanese school-aged children	Brain Dev	37	840-848	2015
Katayama K, Yamashita Y, Yatsuga S, Koga Y, Matsuishi T	ADHD-like behavior in a patient with hypothalamic hamartoma	Brain Dev		doi:10.1016/j.braindev.2015.05.011	2015
Nagamitsu S, Yamashita Y, Tanigawa H, Chiba H, Kaida H, Ishibashi M, Kakuma T, Croarkin PE, Matsuishi T	Upregulated GABA inhibitory function in ADHD children with child behavior checklist-dysregulation profile: 123I-iomazenil SPECT study	Frontiers in Psychiatry		DOI: 10.3389/fpsy.2015.00084	2015
松石豊次郎、弓削康太郎、七種朋子、山下裕史朗	Rett症候群とてんかん新領域別症候群シリーズ No.31 神経症候群(第2版) - その他の神経疾患を含めて-	別冊日本臨床		454-459	2014
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Kagawa Y, Inoue Y.	Effect of CYP inducers/inhibitors on topiramate concentration: Clinical value of therapeutic drug monitoring.	Ther Drug Monit	39	55-61	2016
Yamamoto Y, Terada K, Takahashi Y, Imai K, Kagawa Y, Inoue Y.	Influence of antiepileptic drugs on serum lipid levels in adult epilepsy patients.	Epilepsy Res	127	101-106	2016

Kimizu T, Takahashi Y, Oboshi T, Horino A, Koike T, Yoshitomi S, Mori T, Yamaguchi T, Ikeda H, Okamoto N, Nakashima M, Saitsu H, Kato M, Matsumoto N, Imai K.	A case of early onset epileptic encephalopathy with de novo mutation in SLC35A2: Clinical features and treatment for epilepsy.	Brain Dev	39	256-260	2017
Mori T, Takahashi Y, Araya N, Oboshi T, Watanabe H, Tsukamoto K, Yamaguchi T, Yoshitomi S, Nasu H, Ikeda H, Otani H, Imai K, Shigematsu H, Inoue Y.	Antibodies against peptides of NMDA-type GluR in cerebrospinal fluid of patients with epileptic spasms.	Eur J Paediatr Neurol	20	865-873	2016
Inoue K, Yamamoto Y, Suzuki E, Takahashi T, Uemura A, Takahashi Y, Imai K, Inoue Y, Hirai K, Tsujid, Itoh K.	Factors that influence the pharmacokinetics of lamotrigine in Japanese patients with epilepsy.	Eur J Clin Pharmacol	72	555-62	2016
Ikeda H, Imai K, Ikeda H, Shigematsu H, Takahashi Y, Inoue Y, Higurashi N, Hirose S.	Characteristic phasic evolution of convulsive seizure in PCDH19-related epilepsy.	Epileptic Disord	18	26-33	2016
Mori T, Imai K, Oboshi T, Fujiwara Y, Takeshita S, Saitsu H, Matsumoto N, Takahashi Y, Inoue Y.	Usefulness of ketogenic diet in a girl with migrating partial seizures in infancy.	Brain Dev	38	601-4	2016
Yamamoto T, Shimojima K, Ondo Y, Imai K, Chong PF, Kira R, Amemiya M, Saito A, Okamoto N.	Challenges in detecting genomic copy number aberrations using next-generation sequencing data and the eXome Hidden Markov Model: a clinical exome-first diagnostic approach.	Hum Genome Var	3	16025	2016
Jogamoto T, Yamamoto Y, Fukuda M, Suzuki Y, Imai K, Takahashi Y, Inoue Y, Ohtsuka Y.	Add-on stiripentol elevates serum valproate levels in patients with or without concomitant topiramate therapy.	Epilepsy Res	130	7-12	2016
Yamamoto T, Shimojima K, Yano T, Ueda Y, Takayama R, Ikeda H, Imai K.	Loss-of-function mutations of STXBP1 in patients with epileptic encephalopathy.	Brain Dev	38	280-4	2016

Akiyama M, Akiyama T, Kanamaru K, Kuribayashi M, Tada H, Shiokawa T, Toda S, Imai K, Kobayashi Y, Tohyama J, Sakakibara T, Yoshinaga H, Kobayashi K.	Determination of CSF 5-methyltetrahydrofolate in children and its application for defects of folate transport and metabolism.	Clin Chim Acta.	460	120-5	2016
Sukigara S, Dai H, Nabatame S, Otsuki T, Hanai S, Honda R, Saito T, Nakagawa E, Kaido T, Sato N, Kaneko Y, Takahashi A, Sugai K, Saito Y, Sasaki M, Goto Y, Koizumi S, Itoh M.	Expression of astrocyte-related receptors in cortical dysplasia with intractable epilepsy.	J Neuropathol Exp Neurol	73(8)	798-806	2014
Azuma J, Nabatame S, Nakano S, Iwatani Y, Kitai Y, Tominaga K, Kagitani-Shimono K, Okinaga T, Yamamoto T, Nagai T, Ozono K.	Prognostic factors for acute encephalopathy with bright tree appearance.	Brain Dev	37(2)	191-9	2015
Tohyama J, Nakashima M, Nabatame S, Gaik-Siew C, Miyata R, Rener-Primer Z, Kato M, Matsumoto N, Saitsu H.	SPTAN1 encephalopathy: distinct phenotypes and genotypes.	J Hum Genet	60(4)	167-73	2015
Ohba C, Kato M, Takahashi N, Osaka H, Shiihara T, Tohyama J, Nabatame S, Azuma J, Fujii Y, Hara M, Tsurusawa R, Inoue T, Ogata R, Watanabe Y, Togashi N, Koderia H, Nakashima M, Tsurusaki Y, Miyake N, Tanaka F, Saitsu H, Matsumoto N.	De novo KCNT1 mutations in early-onset epileptic encephalopathy.	Epilepsia	56(9)	e121-8	2015
青天目信, 水島昇	序論	脳と発達	48(3)	174-6	2016
Hirata Y, Inoue M, Nabatame S, Okumura M, Ozono K.	Multidisciplinary treatment for prepubertal juvenile myasthenia gravis with crisis	Pediatr Int	58(8)	772-4	2016
Junji Azuma, Shin Nabatame, Toshiyuki Katsura, Kyoko Yamamoto, Hiroshi Kaneno, Eri Kijima, Yoshimi Mizoguchi, Tunesuke Shimotsuji, Takehisa Yamamoto, Keiichi Ozono.	Marked elevation of urinary 2-microglobulin in patients with reversible splenic lesions: A small case series.	J Neurol Sci	368	109-112	2016
Shimojima K, <b>Okamoto</b> N, Yamamoto T.	A novel TUBB3 mutation in a sporadic patient with asymmetric cortical dysplasia.	Am J Med Genet A.	170(A)	1076-9	2016

Hamada N, Negishi Y, Mizuno M, Miya F, Hattori A, <b>Okamoto</b> N, Kato M, Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Tabata H, Saitoh S, Nagata KI.	Role of a heterotrimeric G-protein, Gi2, in the corticogenesis: Possible involvement in periventricular nodular heterotopia and intellectual disability.	J Neurochem.		doi: 10.1111/jnc.13878.	2016
Miyake N, Fukai R, Ohba C, Chihara T, Miura M, Shimizu H, Kakita A, Imagawa E, Shiina M, Ogata K, Okuno-Yuguchi J, Fueki N, Ogiso Y, Suzumura H, Watabe Y, Imataka G, Leong HY, Fattal-Valevski A, Kramer U, Miyatake S, Kato M, <b>Okamoto</b> N, Sato Y, Mitsuhashi S, Nishino I, Kaneko N, Nishiyama A, Tamura T, Mizuguchi T, Nakashima M, Tanaka F, Saito H, Matsumoto N.	Biallelic TBCD Mutations Cause Early-Onset Neurodegenerative Encephalopathy.	Am J Hum Genet.	99	950-961	2016
Matsuo M, Yamauchi A, Ito Y, Sakauchi M, Yamamoto T, <b>Okamoto</b> N, Tsurusaki Y, Miyake N, Matsumoto N, Saito K.	Mandibulofacial dysostosis with microcephaly: A case presenting with seizures.	Brain Dev.	.		In press
Tsutsumi M, Yokoi S, Miya F, Miyata M, Kato M, <b>Okamoto</b> N, Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Saitoh S, Kurahashi H.	Novel compound heterozygous variants in PLK4 identified in a patient with autosomal recessive microcephaly and chorioretinopathy.	Eur J Hum Genet.	24	1702-1706	2016
Kimizu T, Takahashi Y, Oboshi T, Horino A, Koike T, Yoshitomi S, Mori T, Yamaguchi T, Ikeda H, <b>Okamoto</b> N, Nakashima M, Saito H, Kato M, Matsumoto N, Imai K.	A case of early onset epileptic encephalopathy with de novo mutation in SLC35A2: Clinical features and treatment for epilepsy.	Brain Dev			In press

Fukai R, Saito H, Tsurusaki Y, Sakai Y, Haginoya K, Takahashi K, Hubshman MW, <b>Okamoto N</b> , Nakashima M, Tanaka F, Miyake N, Matsumoto N.	De novo KCNH1 mutations in four patients with syndromic developmental delay, hypotonia and seizures.	J Hum Genet	61	381-387	2016
Hori I, Miya F, Ohashi K, Negishi Y, Hattori A, Ando N, <b>Okamoto N</b> , Kato M, Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Saitoh S.	Novel splicing mutation in the ASXL3 gene causing Bainbridge-Ropers syndrome.	Am J Med Genet A.	170(A)	1863-7	2016
Yokoi S, Ishihara N, Miya F, Tsutsumi M, Yanagihara I, Fujita N, Yamamoto H, Kato M, <b>Okamoto N</b> , Tsunoda T, Yamasaki M, Kanemura Y, Kosaki K, Kojima S, Saitoh S, Kurahashi H, Natsume J	TUBA1A mutation can cause a hydranencephaly-like severe form of cortical dysgenesis	Sci Rep	5	15165	2015
Nakajiri T, Kobayashi K, <b>Okamoto N</b> , Oka M, Miya F, Kosaki K, Yoshinaga H	Late-onset epileptic spasms in a female patient with a CASK mutation	Brain Dev	37	919-23	2015
Nakagawa T, Taniguchi-Ikeda M, Murakami Y, Nakamura S, Motooka D, Emoto T, Satake W, Nishiyama M, Toyoshima D, Morisada N, Takada S, Tairaku S, <b>Okamoto N</b> , Morioka I, Kurahashi H, Toda T, Kinoshita T, Iijima K	A novel PIGN mutation and prenatal diagnosis of inherited glycosylphosphatidylinositol deficiency	Am J Med Genet A		doi: 10.1002/ajmg.a.37397	2015
Kuroda Y, Ohashi I, Enomoto Y, Naruto T, Baba N, Tanaka Y, Aida N, <b>Okamoto N</b> , Niihori T, Aoki Y, Kurosawa K	A postzygotic NRAS mutation in a patient with Schimmelpenning syndrome	Am J Med Genet A	167	2223-5	2015
Fujiwara I, Murakami Y, Niihori T, Kanno J, Hakoda A, Sakamoto O, <b>Okamoto N</b> , Funayama R, Nagashima T, Nakayama K, Kinoshita T, Kure S, Matsubara Y, Aoki Y	Mutations in PIGL in a patient with Mabry syndrome	Am J Med Genet A	167(A)	777-85	2015

Shimojima K, <b>Okamoto N</b> , Tamasaki A, Sangu N, Shimada S, Yamamoto T	An association of 19p13.2 microdeletions with Malan syndrome and Chiari malformation	Am J Med Genet A	167	724-30	2015
Takeuchi A, <b>Okamoto N</b> , Fujinaga S, Morita H, Shimizu J, Akiyama T, Ninomiya S, Takanashi JI, Kubo T	Progressive brain atrophy in Schinzel-Giedion syndrome with a SETBP1 mutation	Eur J Med Genet	58	369-371	2015
Naruto T, <b>Okamoto N</b> , Masuda K, Endo T, Hatsukawa Y, Kohmoto T, Imoto I	Deep intronic GPR143 mutation in a Japanese family with ocular albinism	Sci Rep	5	11334	2015
Ueda K, Yamada J, Takemoto O, <b>Okamoto N</b>	Eight patients with Williams syndrome and craniosynostosis	Eur J Med Genet	58	355-7	2015
Saitu H, Fukai R, Ben-Zeev B, Sakai Y, Mimaki M, <b>Okamoto N</b> , Suzuki Y, Monden Y, Saito H, Tziperman B, Torio M, Akamine S, Takahashi N, Osaka H, Yamagata T, Nakamura K, Tsurusaki Y, Nakashima M, Miyake N, Shiina M, Ogata K, Matsumoto N	Phenotypic spectrum of GNAO1 variants: epileptic encephalopathy to involuntary movements with severe developmental delay	Eur J Hum Genet	24	129-34	2016
Oiso N, <b>Okamoto N</b> , Akiduki-Yachi M, Tatebayashi M, Itoh T, Satou T, Kawada A	Human papilloma virus-infected genital warts in a girl with Costello syndrome	Eur J Dermatol	25	184-5	2015
Shimojima K, <b>Okamoto N</b> , Yamamoto T	Characteristics of 2p15-p16.1 microdeletion syndrome; review and description of two additional patients	Congenit Anom (Kyoto)	55	125-32	2015
Miya F, Kato M, Shiohama T, <b>Okamoto N</b> , Saitoh S, Yamasaki M, Shigemizu D, Abe T, Morizono T, Boroevich KA, Kosaki K, Kanemura Y, Tsunoda T	A combination of targeted enrichment methodologies for whole-exome sequencing reveals novel pathogenic mutations	Sci Rep	5	9331	2015
Nakamura K, Inui T, Miya F, Kanemura Y, <b>Okamoto N</b> , Saitoh S, Yamasaki M, Tsunoda T, Kosaki K, Tanaka S, Kato M	Primary Microcephaly With Anterior Predominant Pachygyria Caused by Novel Compound Heterozygous Mutations in ASPM	Pediatr Neurol	52	e7-8	2015

Miyake N, Tsurusaki Y, Koshimizu E, <b>Okamoto N</b> , Kosho T, Jane Brown N, Yang Tan T, Jia Jiunn Yap P, Suzumura H, Tanaka T, Nagai T, Nakashima M, Saitsu H, Niikawa N, Matsumoto N	Delineation of clinical features in Wiedemann-Steiner syndrome caused by KMT2A mutations	Clin Genet		doi: 10.1111/c ge.1258 6	2015
Ohba C, Shiina M, Tohyama J, Haginoya K, Lerman-Sagie T, <b>Okamoto N</b> , Blumkin L, Lev D, Mukaida S, Nozaki F, Uematsu M, Onuma A, Kodera H, Nakashima M, Tsurusaki Y, Miyake N, Tanaka F, Kato M, Ogata K, Saitsu H, Matsumoto N	GRIN1 mutations cause encephalopathy with infantile-onset epilepsy, and hyperkinetic and stereotyped movement disorders	Epilepsia	56	841-8	2015
Okamoto N, Ikeda T, Hasegawa T, Yamamoto Y, Kawato K, Komoto T, et al	Early manifestations of BPAN in a pediatric patient	Am J Med Genet A	164 A	3095-3 099	2014
Okamoto N, Miya F, Tsunoda T, Yanagihara K, Kato M, Saitoh S, et al	KIF1A mutation in a patient with progressive neurodegeneration	J Hum Genet	59	639-64 1	2014
Okamoto N, Miya F, Tsunoda T, Kato M, Saitoh S, Yamasaki M, et al	Targeted next-generation sequencing in the diagnosis of neurodevelopmental disorders	Clin Genet		in press	2014
Ohtsuka Y, Higashimoto K, Sasaki K, Jozaki K, Yoshinaga H, Okamoto N, et al	Autosomal recessive cystinuria caused by genome-wide paternal uniparental isodisomy in a patient with Beckwith-Wiedemann syndrome	Clin Genet		in press	2014
Shimada S, Shimojima K, Okamoto N, Sangu N, Hirasawa K, Matsuo M, et al	Microarray analysis of 50 patients reveals the critical chromosomal regions responsible for 1p36 deletion syndrome-related complications	Brain Dev		in press	2014
Kosho T, Okamoto N; Coffin-Siris Syndrome International Collaborators.	Genotype-phenotype correlation of Coffin-Siris syndrome caused by mutations in SMARCB1, SMARCA4, SMARCE1, and ARID1A	Am J Med Genet Semin Med Genet	166 CC 5	262-27 5	2014



Yasuda Y, Hashimoto R, Fukai R, Okamoto N, Hiraki Y, Yamamori H, et al	Duplication of the NPHP1 gene in patients with autism spectrum disorder and normal intellectual ability: a case series	Ann Gen Psychiatry			2014
Maeda T, Higashimoto K, Jozaki K, Yatsuki H, Nakabayashi K, Makita Y, et al	Comprehensive and quantitative multilocus methylation analysis reveals the susceptibility of specific imprinted differentially methylated regions to aberrant methylation in Beckwith-Wiedemann syndrome with epimutations	Genet Med			2014
Yamamoto T, Togawa M, Shimada S, Sangu N, Shimojima K, Okamoto N	Narrowing of the responsible region for severe developmental delay and autistic behaviors in WAGR syndrome down to 1.6 Mb including PAX6, WT1, and PRRG4	Am J Med Genet A.	164	634-638	2014
Yamada Y, Nomura N, Yamada K, Matsuo M, Suzuki Y, Sameshima K, et al	The spectrum of ZEB2 mutations causing the Mowat-Wilson syndrome in Japanese populations	Am J Med Genet A	164	1899-1908	2014
Nakajima J, Okamoto N, Tohyama J, Kato M, Arai H, Funahashi O, et al	De novo EEF1A2 mutations in patients with characteristic facial features, intellectual disability, autistic behaviors and epilepsy	Clin Genet			2014
Hiraki Y, Miyatake S, Hayashidani M, Nishimura Y, Matsuura H, Kamada M, et al	Aortic aneurysm and craniosynostosis in a family with Cantu syndrome	Am J Med Genet A	164	231-236	2014
Shoji Y, Ida S, Etani Y, Yamada H, Kayatani F, Suzuki Y, et al	Endocrinological Characteristics of 25 Japanese Patients with CHARGE Syndrome	Clin Pediatr Endocrinol	23	45-51	2014
Okamoto N, Fujii T, Tanaka J, Saito K, Matsui T, Harada N	A clinical study of patients with pericentromeric deletion and duplication within 16p12.2-p11.2	Am J Med Genet A	164	213-219	2014
Shimizu K, Wakui K, Kosho T, Okamoto N, Mizuno S, Itomi K, et al	Microarray and FISH-based genotype-phenotype analysis of 22 Japanese patients with Wolf-Hirschhorn syndrome	Am J Med Genet A	164	597-609	2014

Ohba C, Okamoto N, Murakami Y, Suzuki Y, Tsurusaki Y, Nakashima M, et al	PIGN mutations cause congenital anomalies, developmental delay, hypotonia, epilepsy, and progressive cerebellar atrophy	Neurogenetics	15	85-92	2014
Tsurusaki Y, Okamoto N, Ohashi H, Mizuno S, Matsumoto N, Makita Y, et al	Coffin-Siris syndrome is a SWI/SNF complex disorder	Clin Genet	85	548-554	2014
Tsurusaki Y, Koshimizu E, Ohashi H, Phadke S, Kou I, Shiina M, et al	De novo SOX11 mutations cause Coffin-Siris syndrome.	Nat Commun.		in press	2014
齋藤俊樹、嘉田晃子、伊藤典子、齋藤明子、井上有史、堀部敬三	最適化した疾患登録レジストリ・疾患データベース構築の取り組み	Jpn Pharmacol Ther (薬理と治療)	43	s58 - 65	2015
伊藤典子、鳥居薫、西岡絵美子、齋藤明子、堀部敬三	データマネジメント効率化を目的としたプログラミング言語の研修プログラムの構築	Jpn Pharmacol Ther (薬理と治療)	44	s155-60	2016
齋藤俊樹、嘉田晃子、伊藤典子、齋藤明子、井上有史、堀部敬三	最適化した疾患登録レジストリ・疾患データベース構築の取り組み	Jpn Pharmacol Ther (薬理と治療)	43	s58 - 65	2015
Saito TI, Kada A, Ito N, Saito AM, Inoue Y and Horibe K	Development of a Rare Disease Registry : Valuable Lessons Learned on How to Build a Sustainable Disease Registry.	Jpn Pharmacol Ther	43	s58 - 65	2015
Saito T, Saito AM, Kondo S, Nagai K, Nishioka E, Horibe K	Computerization of Clinical Trial Data Management at the Clinical Research Core Hospital in Japan	Regulatory Science of Medical Products	5	61-71	2015
嘉田晃子	希少疾患レジストリーを用いた臨床研究デザイン	Jpn Pharmacol Ther (薬理と治療)	44	s102-s108	2016

Azuma J, Nabatame S, Nakano S, Iwatani Y, Kitai Y, Tominaga K, Kagitani-Shimono K, Okinaga T, Yamamoto T, Nagai T, Ozono Y	Prognostic factors for acute encephalopathy with bright tree appearance	Brain & Development	37	191-199	2015
Moriguch E, Ito M, Nagai T	Verification of the reliability and validity of a Japanese version of the Quality of Life in Childhood Epilepsy Questionnaire (QOLCE-J)	Brain & Development	37	933-942	2015
守口 絵里, 永井 利三郎	小児てんかんにおける学校と家族の連携状況に関する検討	てんかん研究	33	3-11	2015
守口 絵里, 永井 利三郎	てんかんをもつ子どもへの疾患説明と服薬状況に関する検討	てんかん研究	32	533-540	2015
古藤雄大, 石丸友喜, 泉美香, 梶谷優貴, 宮崎千明, 田辺卓也他	自閉症スペクトラム児における予防接種の実施状況と受けにくい理由の調査	小児保健研究	73	65-71	2014
鳥邊泰久, 荒井洋, 今石秀則, 宇野里砂, 柏木充, 九鬼一郎, 他	病院における障がいをもつ子どものレスパイト入院についての検討	大阪小児科医会会報	168	39-44	2014
吉川彰二, 佐藤寿哲, 永井利三郎	小児から成人への移行期のてんかん診療の現状と患者ニーズに関する研究	てんかん研究	32		2014
藤本佳子, 永井利三郎, 岡崎伸, 新平鎮博, 池宮美佐子, 川尻三枝他	発達障害のスクリーニングにおける KIDS(Kinder Infant Development Scale)の活用に関する検討	小児保健研究	73	421-428	2014
永井利三郎, 松浦雅人, 井上有史	てんかんの教育	Epilepsy	8	7-13	2014
永井利三郎	ペアレントトレーニングについて	小児科診療UP-to-DAT E	8	38-42	2014
Fujimoto K, Nagai T, Okazaki S, Kawajiri M, Tomiwa K	Development and verification of child observation sheet for 5-year-old children	Brain Dev	36(2)	107-115	2014
Azuma J, Nabatame S, Nakano S, Iwatani Y, Kitai Y, Tominaga K, et al	Prognostic factors for acute encephalopathy with bright tree appearance	Brain Dev		in press	2014
Yamamoto Y, Terada K, Takahashi Y, Imai K, Kagawa Y, Inoue Y	Influence of antiepileptic drugs on serum lipid levels in adult epilepsy patients	Epilepsy Research	127	101-103	2016

大谷英之、山崎悦子、芳村勝城、重松秀夫、日吉俊雄、寺田 清人、井上有史	妊娠中のラモトリギンの血中濃度の変化および発作の悪化について	てんかん研究	127	3-9	2016
Sato W, Kochiyama T, Uono S, Matsuda K, Usui K, Usui N, Inoue Y, Toichi M	Gamma Oscillations in the Temporal Pole in Response to Eyes	PLoS One	11(8)	e0162039	2016
Mori T, Takahashi Y, Araya N, Oboshi T, Watanabe H, Tsukamoto K, Yamaguchi T, Yoshitomi S, Nasu H, Ikeda H, Otani H, Imai K, Shigematsu H, Inoue Y	Antibodies against peptides of NMDA-type GluR in cerebrospinal fluid of patients with epileptic spasms	Eur J Paediatr Neurol	20	865-873	2016
H Hong Z, Inoue Y, Liao W, Meng H, Wang X, Wang W, Zhou L, Zhang L, Du X, Tennigkeit F; EP0008 Study Group.	Efficacy and safety of adjunctive lacosamide for the treatment of partial-onset seizures in Chinese and Japanese adults: A randomized, double-blind, placebo-controlled study	Epilepsy Res.	127	267-275	2016
Sato W, Kochiyama T, Uono S, Matsuda K, Usui K, Usui N, Inoue Y, Toichi M	Rapid gamma oscillations in the inferior occipital gyrus in response to eyes	Sci Rep	6	36321	2016
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Kagawa Y, Inoue Y	Effect of CYP inducers/inhibitors on topiramate concentration: Clinical value of therapeutic drug monitoring	Ther Drug Monit	39	55-61	2017
Matsudaira T, Takahashi Y, Matsuda K, Ikeda H, Usui K, Obi T, Inoue Y	Cognitive dysfunction and regional cerebral blood flow changes in Japanese females following human papillomavirus vaccination	Neurology and Clinical Neuroscience	4	220-227	2016
Jogamoto T, Yamamoto Y, Fukuda M, Suzuki Y, Imai K, Takahashi Y, Inoue Y, Otsuka Y	Add-on stiripentol elevates serum valproate levels in patients with or without concomitant topiramate therapy	Epilepsy Res	130	7-12	2017

井上有史、越阪部徹、平野京子、清水さおり	日本人及び中国人成人てんかん患者に対する新規抗てんかん薬 Iacosamide併用療法の忍容性：二重盲検比較試験及び非盲検継続試験結果の二次解析	臨床精神薬理	20	439-453	2017
中岡健太郎、井上有史	てんかんと運転免許	医学のあゆみ	256	1313-1314	2016
井上有史	てんかんセンター（ネットワーク）の役割	Clinician	63	672-678	2013
井上有史	新規抗てんかん薬 Iacosamide への期待	臨床精神薬理	19	1197-1208	2016
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Miyakawa K, Ikeda H, Ueda Y, Yamaguchi T, Nasu H, Ohtani H, Shigematsu H, Kagawa Y, Inoue Y	Individualized phenytoin therapy for pediatric Japanese epilepsy patients based on CYP2C9 and CYP2C19 genotypes	Ther Drug Monit	37	229-235	2015
Suriadi MM, Usui K, Tottori T, Terada K, Fujitani S, Umeoka S, Usui N, Baba K, Matsuda K, Inoue Y	Preservation of absolute pitch after right amygdalohippocampectomy for a pianist with TLE	Epilepsy & Behavior	42	14-17	2015
Yoshimura M, Shouwen Z, Ueda Y, Matsuda K, Imai K, Takahashi Y, Inoue Y	An analysis of epileptic negative myoclonus by magnetoencephalography	Epilepsy Res	110	139-145	2015
荒木邦彦、松平敬史、池田仁、臼井桂子、寺田清人、小尾智一、井上有史	成人期のダウン症候群に合併する遅発性てんかんの臨床的特徴	てんかん研究	32	511-518	2015
Du XP, Usui N, Terada K, Baba K, Matsuda K, Tottori T, Inoue Y	Semiological and electroencephalographic features of epilepsy with amygdalar lesion	Epilepsy Res	111	45-53	2015
Inoue Y, Ohtsuka Y and the STP-1 study group	Long-term safety and efficacy of stiripentol for the treatment of Dravet syndrome: A multicenter, open-label study in Japan	Epilepsy Res	113	90-97	2015
Inoue Y, Yagi K, Ikeda A, Sasagawa M, Ishida S, Suzuki A, Yoshida K	Efficacy and tolerability of levetiracetam as adjunctive therapy in Japanese patients with uncontrolled partial-onset seizures	Psychiatry and Clinical Neurosciences	69	640-648	2015
Usui N, Terada K, Baba K, Matsuda K, Usui K, Tottori T, Mihara T, Inoue Y	Significance of very high frequency oscillations (over 1,000 Hz) in epilepsy	Ann Neurol	78	295-302	2015

Yoshitomi S, Takahashi Y, Ishizuka M, Yamaguchi T, Watanabe A, Nasu H, Ueda Y, Ohtani H, Ikeda H, Imai K, Shigematsu H, Inoue Y, Tanahashi Y, Aiba K, Ohta H, Shimada S, Yamamoto T	Three patients manifesting early infantile epileptic spasms associated with 2q24.3 microduplications	Brain Dev	37	874-9	2015
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Ikeda H, Takahashi M, Nakai M, Inoue Y, Kagawa Y	Influence of uridine diphosphate glucuronosyltransferase inducers and inhibitors on the plasma lamotrigine concentration in pediatric patients with refractory epilepsy	Drug Metab Pharmacokin	30	214-20	2015
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Mishima N, Kagawa Y, Inoue Y	Changing incidence of hyperammonemia in Japan from 2006 to 2013: expansion of new antiepileptic drugs reduces the risk of hyperammonemia	Eur J Clin Pharmacol	71	1517-214	2015
Inoue K, Takahashi T, Yamamoto Y, Suzuki E, Takahashi Y, Imai K, Inoue Y, Hirai K, Tsui D, Itoh K	Influence of glutamine synthetase gene polymorphisms on the development of hyperammonemia during valproic acid-based therapy	Seizure	33	76-80	2015
Sitthinamsuwan B, Usui N, Tottori T, Terada K, Kondo A, Matsuda K, Baba K, Inoue Y	Seizures with tonic posturing: Semiologic difference between supplementary sensorimotor area (SSMA) origin and extra-SSMA origin	Epilepsia	57	e39-e44	2016
Nakagami Y, Terada K, Ikeda H, Hiyoshi T, Inoue Y	Electroclinical and cytogenetic features of epilepsy in cri-du-chat syndrome	Epileptic Disord	17	485-90	2015
Inoue K, Yamamoto Y, Suzuki E, Takahashi T, Umemura A, Takahashi Y, Imai K, Inoue Y, Hirai K, Tsuji D, Itoh K	Factors that influence the pharmacokinetics of lamotrigine in Japanese patients with epilepsy	Eur J Clin Pharmacol		DOI 10.1007/s00228-016-2008-2	2016
Ikeda H, Imai K, Ikeda H, Shigematsu H, Takahashi Y, Inoue Y, Higurashi N, Hirose S	Characteristic phasic evolution of convulsive seizure in PCDH19-related epilepsy	Epileptic Disord	18	26-33	2016

大塚頌子、八木和一、井上有史、笹川睦男、寺田清人、松尾哲夫、村本吉弘	全般性強直間代発作を有する日本人小児てんかん患者に対するlevetiracetam併用療法の有効性と安全性の検討：多施設共同非盲検試験	臨床精神薬理	19	347-359	2016
Mori T, Imai K, Oboshi T, Fujiwara Y, Takeshita S, Saitsu H, Matsumoto N, Takahashi Y, Inoue Y	Usefulness of ketogenic diet in a girl with migrating partial seizures in infancy	Brain Dev		doi: 10.1016/j.braindev.2015.12.012	2016
井上有史	長期的視野からのてんかん診療	難病と在宅ケア	21	57-60	2015
松平敬史、寺田清人、井上有史	難治性けいれん重積：わが国で使用できる抗てんかん薬の使い方～医師の立場から	ICUとCCU	39	283-289	2015
荒木保清、井上有史	BzRAsのエビデンスと実臨床における位置づけ5、てんかん	薬局	66	63-67	2015
Inoue Y, Ohtsuka Y and STP-1 study group	Effectiveness of add-on stiripentol to clobazam and valproate in Japanese patients with Dravet syndrome: additional supportive evidence	Epilepsy Res	108	725-31	2014
Sato W, Kochiyama T, Uono S, Matsuda K, Usui K, Inoue Y, Toichi M	Rapid, high-frequency, and theta-coupled gamma oscillations in the inferior occipital gyrus during face processing	Cortex	60	52-68	2014
Cao D, Terada K, Baba K, Araki K, Sakura Y, Usui N, et al	Characteristics of very high frequency oscillations of somatosensory evoked potentials in humans with epilepsy	Neurology Asia	19(2)	137-148	2014
Nikaido K, Matsuda K, Nakamura F, Inoue Y, Fujiwara T, Tsutsumi H	Statistical image analysis of medial temporal lobe epilepsy using 123I-Iomazenil SPECT	Epilepsy & Seizure	7(1)	45-54	2014
Araki K, Terada K, Usui K, Usui N, Araki Y, Baba K, et al	Bidirectional neural connectivity between basal temporal and posterior language areas in humans	Clin Neurophysiol		in press	2014

Tomioka NH, Yasuda H, Miyamoto H, Hatayama M, Morimura N, Matsumoto Y, et al	Elfn1 recruits presynaptic mGluR7 in trans and its loss results in seizures	Nat Commun.	5	4501	2014
Suriadi MM, Usui K, Tottori T, Terada K, Fujitani S, Umeoka S, et al	Preservation of absolute pitch after right amygdalohippocampectomy for a pianist with TLE	Epilepsy & Behavior	42	14-17	2014
Du XP, Usui N, Terada K, Baba K, Matsuda K, Tottori T, et al	Semiological and electroencephalographic features of epilepsy with amygdalar lesion	Epilepsy Res	111	45-53	2015
荒木邦彦、松平敬史、池田仁、臼井桂子、寺田清人、小尾智一、井上有史	成人期のダウン症候群に合併する遅発性てんかんの臨床的特徴	てんかん研究	32	511-518	2015
中野仁、井上有史	てんかんの疫学と病因	日本臨床	72(5)	785-9	2014
松平敬史、池田仁、井上有史	てんかん	内科	113(6)	1418-20	2014
表芳夫、井上有史	ホスフェニトイン	薬局	65(1)	77-9	2014
井上有史、鈴木淳、吉田克美、山本克美	日本人成人部分てんかん患者における Levetiracetam 点滴静注製剤の安全性の検討	臨床精神薬理	17(3)	413-422	2014
井上有史	大人のてんかん治療	NHK 今日 の健康	10	86-89	2014
Sukigara S, Dai H, Nabatame S, Otsuki T, Hanai S, Honda R, et al	Expression of astrocyte-related receptors in cortical dysplasia with intractable epilepsy	J Neuropathol Exp Neurol	73(8)	798-806	2014
Otsuki T	Epilepsy care network	Nihon Rinsho	72(5)	947-51	2014
Endo Y, Saito Y, Otsuki T, Takahashi A, Nakata Y, Okada K, et al	Persistent verbal and behavioral deficits after resection of the left supplementary motor area in epilepsy surgery	Brain Dev	36	74-9	2014
Kimura T, Kitaura H, Masuda H, Kamayama S, Saito Y, Sugai K, Otsuki T, Nakazawa A, Morota N, Yamamoto T, Iida K, Nakagawa M, Mizuno T, Takahashi H, Kakita A	Characteristic expression of p57/Kip2 in balloon cells in focal cortical dysplasia.	Neuropathology	35(5)	5401-9	2015



Kwan P, Cabral-Lim L, D'Souza W, Jain S, Lee BI, Liao W, Lim SH, Otsubuki T, Tan CT, Wantanabe M	CAOA Research Task Force: Research priorities in epilepsy for the Asia-Oceanian region.	Epilepsia	56	667-73	2015
Kimura N, Takahashi Y, Shigematsu H, Imai K, Ikeda H, Otani H, et al	Developmental outcome after surgery in focal cortical dysplasia patients with early-onset epilepsy.	Epilepsy Res	108	1845-52	2014
Takayama R, Fujiwara T, Shigematsu H, Imai K, Takahashi Y, Yamakawa K, Inoue Y.	Long-term course of Dravet syndrome: a study from an epilepsy center in Japan.	Epilepsia	55	528-38	2014
Takayama R, Fujiwara T, Shigematsu H, Imai K, Takahashi Y, Yamakawa K, Inoue Y.	In response to terminology and prognosis of Dravet syndrome.	Epilepsia	55	943	2014
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Takahashi M, Nakai M, Inoue Y, Kagawa Y.	Impact of cytochrome P450 inducers with or without inhibitors on the serum clobazam level in patients with antiepileptic polypharmacy.	Eur J Clin Pharmacol	70	1203-10	2014
Inoue K, Suzuki E, Takahashi T, Yamamoto Y, Yazawa R, Takahashi Y, et al	4217C>A polymorphism in carbamoyl-phosphate synthase 1 gene may not associate with hyperammonemia development during valproic acid-based therapy.	Epilepsy Res	108	1046-51	2014
Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Mogami Y, Matsuda K, Nakai M, et al	Interaction between sulthiame and clobazam: sulthiame inhibits the metabolism of clobazam, possibly via an action on CYP2C19.	Epilepsy Behav	34	124-6	2014
Inoue K, Suzuki E, Yazawa R, Yamamoto Y, Takahashi T, Takahashi et al	Influence of uridine diphosphate glucuronosyltransferase 2B7-161C>T polymorphism on the concentration of valproic acid in pediatric epilepsy patients.	Ther Drug Monit	36	406-9	2014
Yoshimura M, Zhang S, Ueda Y, Matsuda K, Imai K, Takahashi Y, Inoue Y.	An analysis of epileptic negative myoclonus by magnetoencephalography.	Epilepsy Res	110	139-45	2015

Yamamoto Y, Takahashi Y, Imai K, Miyakawa K, Ikeda H, Ueda Y, et al	Individualized phenytoin therapy for pediatric Japanese epilepsy patients based on CYP2C9 and CYP2C19 genotypes.	Ther Drug Monit	37	229-235	2014
ossain MA, Otomo T, Saito S, Ohno K, Sakuraba H, Hamada Y, Ozono K, Sakai N.	Late-onset Krabbe disease is predominant in Japan and its mutant precursor protein undergoes more effective processing than the infantile-onset form.	Gene	534 (2):	144-54	2015
Kimura Y, Mihara M, Kawarai T, Kishima H, Sakai N, Takahashi M and Mochizuki H,	Efficacy of deep brain stimulation in an adolescent patient with DYT11 myoclonus-dystonia	Neurol Clin Neurosci	2:	57– 59	2014
Narita A, Shirai K, Kubota N, Takayama N, Takahashi Y, Onuki T, et al	Abnormal pupillary light reflex with chromatic pupillometry in Gaucher disease	Ann Clin Transl Neurology	1(2)	135– 140,	2014